千夜H夜物語
せんやえっちやものがたり
下
景山ロウ

千夜H夜物語 下巻

目次

北風と体陽 003

ウサギとカメ 023

白イキ姫 043

マッチ売りの淑女 063

ありとキンりぎりす 081

みにくいアヒルの交 099

悶々太郎・前編 119

悶々太郎・後編 139

あ～んりババ 159

第十夜
北風と体陽

やめてっ……
いいじゃねえか急にムラムラしてきたぜ！
いやっ……

ほらぬげよ！
あっ……

ああっこんなのやだ……

うるせえ亭主がやらせろって言ってんだ！
きゃっ……

おらっ
尻をこっちへ
向けろ！

あんっ……

ほれ
ほれ！

クチュ

クチュ

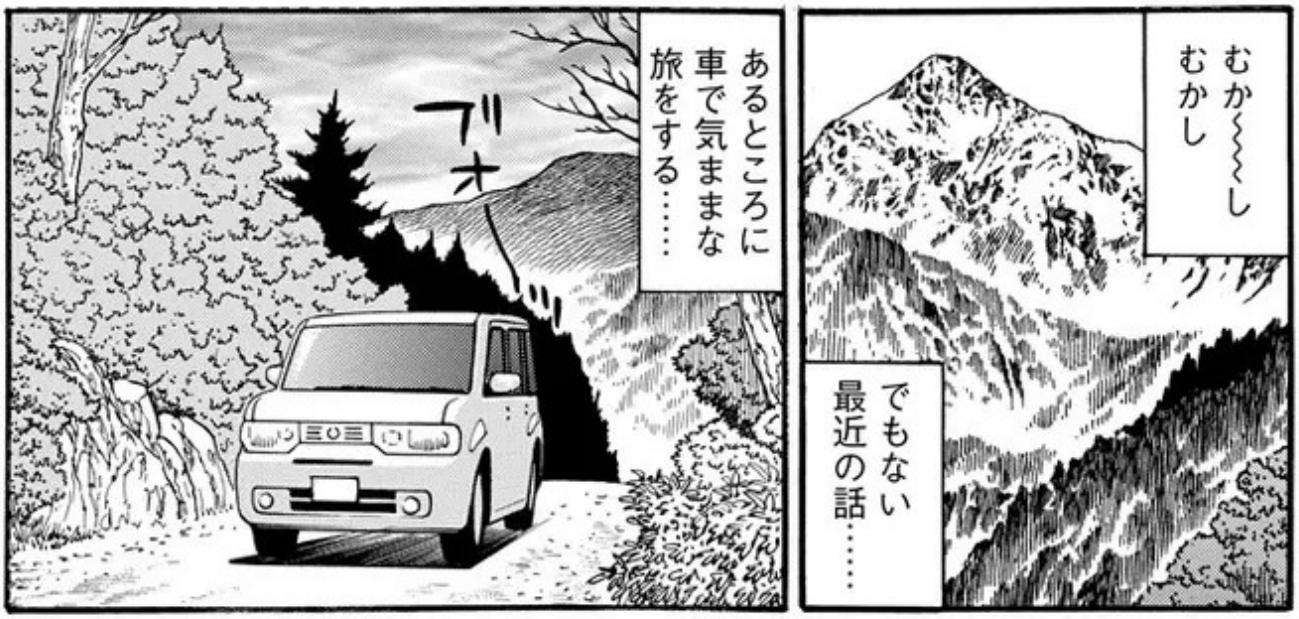
気持ちいい
だろうが！

ああっ　いや
やめて……

よし
入れるぜ！

ダメよっ
……

いやっ……
ガシャーン！
おい 奈美恵！
バタッ
えっ!?
ふん そんなにいやなのか！
ならここからおまえ一人で帰れ！
バシッ
バシッ！
ブオオ
ヒュウウウッ
……


むか〜〜〜し
むかし
でもない
最近の話……

あるところに
車で気ままな
旅をする……
ブオ

二人の男が
いました……

おっ!?

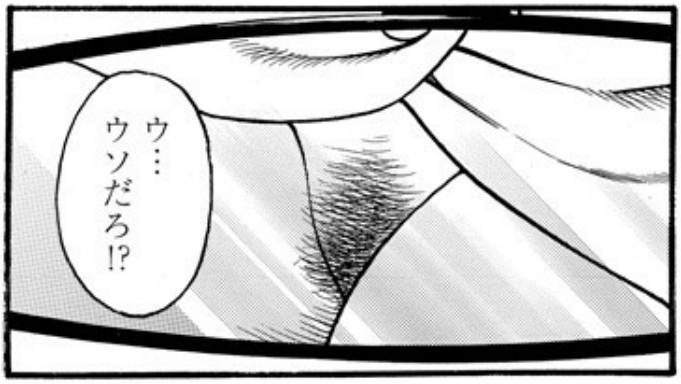
キイッ!

すいません ふもとの町まで 乗せていただけ ませんか!?

いいよ うしろに 乗りな!

ガチャ

ありがとう ございます!



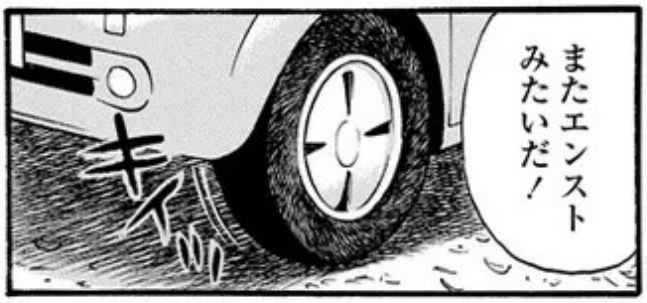
こんな山ん中一人でなにしてたの!?
ブォォォ〜〜!!

実は夫とドライブしてたんですけど
ケンカしちゃって……

ああそれはお気の毒に!
ニヤリ

ガタガタン

あ…あれっ!?


またエンストみたいだ!
キィィ

お〜〜〜いこんな山ん中で勘弁してくれ!

ダメだエンジンがいかれてるよ!
マジかよ!

こうなったら救助を呼ぶしかねえな！

ダメだよ ここじゃ電波が届かないから携帯が使えない！

ボク 携帯の使えるとこまでおりてみるよ！

さっき夫婦でドライブしてて見捨てられたって言ったよな
てことは車の中でエッチしてコートの下は丸裸とか!?

ち…違います……

じゃあそのコートぬいでみなよ！

な…なにするんですか……!!
そんなもんエッチに決まってんじゃん！

おらっぬげよ！
やめてください！

こうなりゃ力づくで！

いやあっ……

ガチャ

助けて……

チッ！

どうして男の人ってみんな……

!!

どうしたんですか!?

車の中にいたんじゃ……!?

あの人わたしをムリヤリ……

もう怖くてあの車には戻れません……

えっ あいつがそんな ひどいことを!?
グスッ……
ボクの友だちが したことだ ヤツにかわって
ペコリ
ボクが謝ります ゴメンなさい……
クスッ……
この人は いい人かも……
ところで 救援の連絡 つきました ……!?
それがやっぱり ムリでした……
どうしよう
ピュウウウ〜
日も暮れて くるし 寒いわ……
キョロ
キョロ
!!
あそこに 山小屋が!

とにかく外よりはましですね

あきらめて一晩ここにいましょう！

ガタ

ガタ

!!

えっ……!?

あのこれじゃあなたが寒いでしょ……

ボクは大丈夫です！

ガチガチ

あなた
やさしいのね
……

わたし 男って
自分勝手で
横暴な人しか
知らなかった
夫もDVだし
さっきの人も
わたしに乱暴な
ことして……

でもあなたは
違うのね……

こんなに
冷たくなって
……

……

えっ!?

いいわ
わたしが
……

あたためてあげる……

ぜ…全裸!?

夫は車の中でわたしを襲ってきたの……

だからコート一枚で逃げてきたのよ……

ほらあったかいでしょ……

は…はいあたたかくて

やわらかいです!

ニュ

あっ……

ねえやさしくしてくれる……!?

ああ……

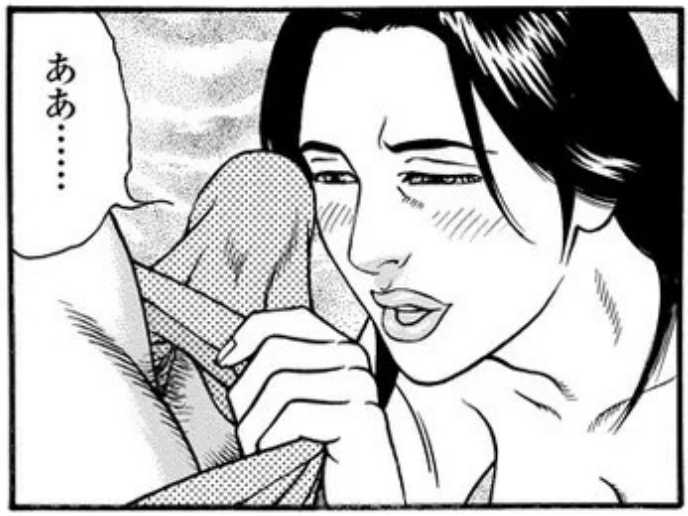
は…はい！

あん……

はァ……
いい……

クチュ
あっあ……
クチュ

ここもあたたかいです！
ヌチャ


ああ……

ああこれって……
ボクもビンビンです！

ああ すごい なんて大きさ……

しかも ドクドクって 脈打ってるわ

あったかい……

うふん……

ペロッ

本当に

ピチャ

すごい……

アゴがはずれちゃいそう……

ボリュボ

奥さん お尻こっち

ボクも 舐めてあげますよ！

ああん……

ピッチャ
ピッチャ
ああ　奥さん
とっても
おいしいです！

はふう
あなたのも
おいしいわ
……
ペロペロ

ああん
気持ちいい
……

も…もう
ダメ
欲しくなって
きちゃった……

い…いいん
ですか!?
奥さん！

いいの
入れて……

あ…ああ
ああ〜〜っ！
大きいっ!!

ブッ！

な…中は
ホカホカ
だァ！

ドブッ

ドブッ

ああん！

今度は
入れたまま
バックで！

グルン！

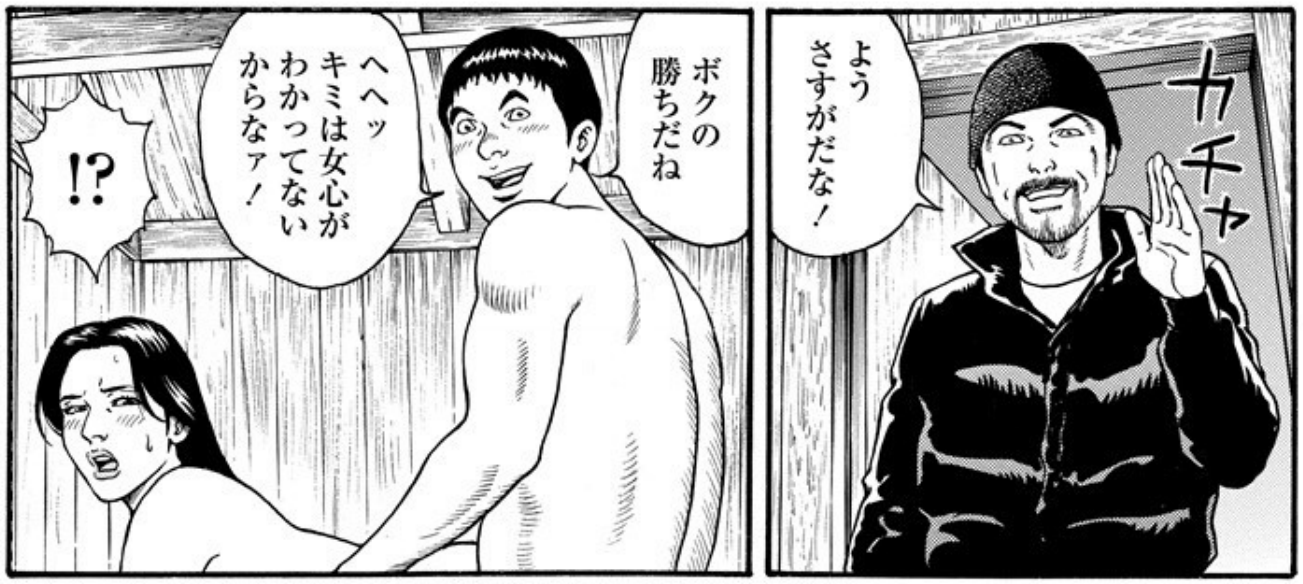
あん！

ああっ
すごい！

ズブッ

ズブッ

あんっ
あんっ
あ…熱いっ
熱いのォ！
いくーっ!!
ズッ
ズッ


カチャ
ようさすがだな！

ボクの勝ちだね
ヘヘッキミは女心がわかってないからなァ！
!?

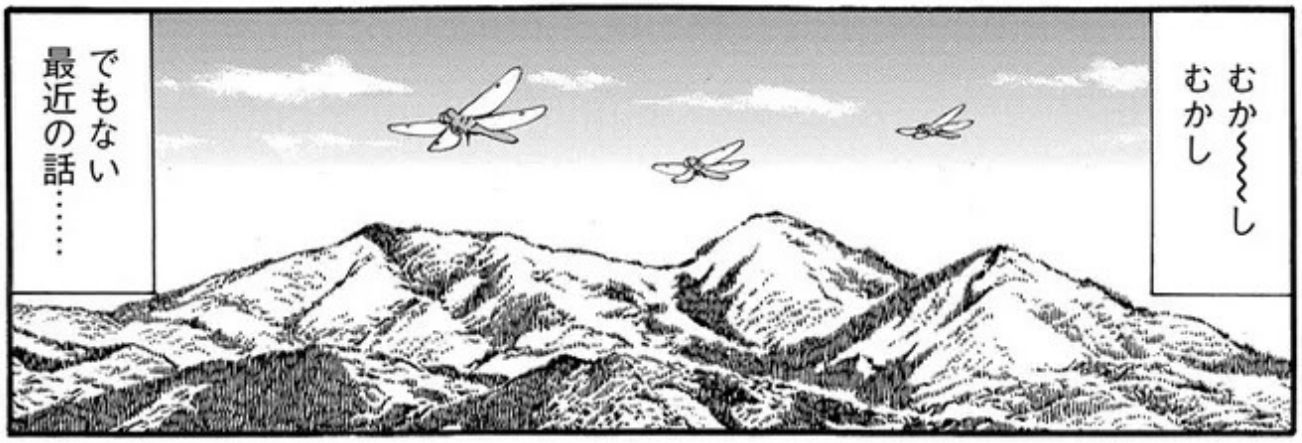
えっ　ど…どういうこと!?

俺たち女をナンパして旅してるのさ！
どっちが多くヤレるか勝負してるんだ！

もう男なんて絶対に信じないわ～～～っ！はあ～～～っ!!
ゲップ
ゲップ

おしまい

第十一夜
ウサギとカメ


むか〜〜〜し
むかし
でもない
最近の話……

あるところに社長の
座を狙う二人の
兄弟がいました……

兄の名は
隼兎(はやと)……

弟は亀雄(かめお)と
言いました……

ある日　社長の父親が
二人を呼びました……
お父さん
話ってなん
ですか!?

うむ　実はな
わしももう年だし
ウチの社長の座を
明け渡そうと思う

そのあとがまを
おまえたちの
どちらかに考え
とるんだが……

それなら長男の
ボクでしょう！

隼兎
先走るな

話は
最後まで聞け！

わしはこの町の
町内会長でもある
この町も過疎化で
今年のマラソン大会は
参加者が少なくてな

そこでおまえたち
夫婦でこの大会に
参加してもらおうと
思っとる　勝った
ほうが社長だ！

す…すみ
ません！

はっ!?
なんですか
それ……

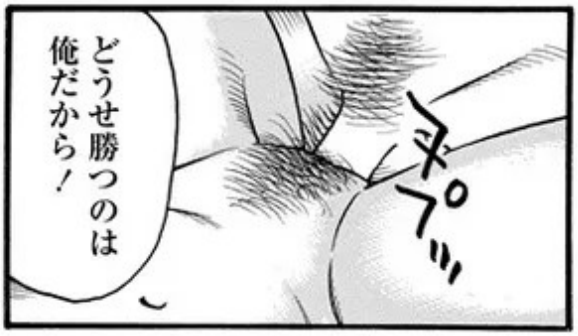
わしの最後のわがままだ
レースは一週間後なにが起きるかわからんぞ
二人ともガンバれよ！
マジかよノロマの亀雄が俺に勝てるわけねえだろ……
マラソンなんてムリだよ……
なんですって!?
だから夫婦で参加したマラソンで勝ったほうを社長にするんだって……
い…いいわわたしがなんとかするから
やる前からあきらめちゃダメよ今から特訓して走っておいて！
なんとかって……

そのマラソン
わたしも
出なくちゃ
ダメ……!?

親父が夫婦
でっていうんだ
しかたないだろ!?

とにかく人が
少ないってん
だから数が
欲しいんだろ!
わたし
走るの苦手
だから……

沙織は
ゆっくり
走ってりゃ
いいよ
入れるぞ!


どうせ勝つのは
俺だから!
ヌプッ

おおっ
で…出る!

……
……
あへ……

そして町をあげてのマラソン大会が始まりました……

海鳴町マラソン
スタート

位置についてぇぇぇっ！

よーい！

パーン

足に自信のある隼兎はスタートから飛びだしました……

はやっ！

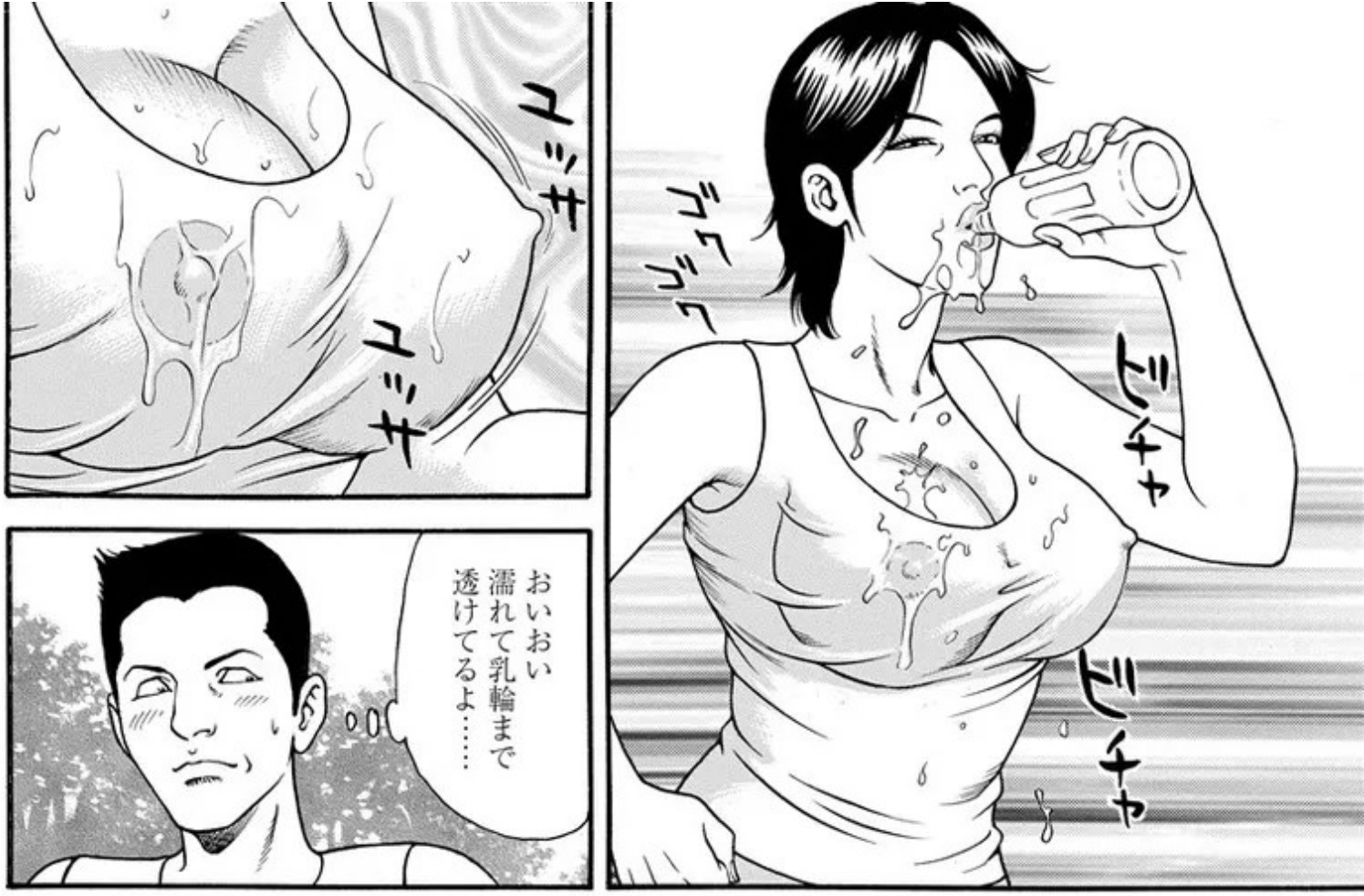
ダッ

っしゃあぁぁぁっ！

あなた　わたし先に行くわね！

ああ……

隼兎さん！
おっ 益美ちゃん！
一緒に走りません!?
わたし 昔 陸上部だったの！
へえ どうりでいい走りだ！
今日はマラソンするには暑いわね！
そ… そうだね！
チラ…
うわっ オッパイでか！
あそこで水分補給しましょ！


ゴクゴク
ビチャ
ビチャ
ユッサ
ユッサ
おいおい
濡れて乳輪まで
透けてるよ……

はっ
はっ
ああ
どうしよう
……
どうか
した!?

オ…オシッコ
したくなって
きちゃった……
えっ!?
こんなとこ
トイレなんて
ないよ
山の中に
入ってする
しか……

じゃあ　わたし
山の中でしてくる

隼兎さんには
大事な
マラソンでしょ
先に行ってて！

えっ　ああ
まァ……

……
……

チョロ

ゴクッ！

一方 亀雄は ビリッケツを マイペースで 走っていた……
なんで俺が マラソン なんか……
はあ
ふう…

んっ!?

沙織さんじゃ ないですか
どうしたん ですか!?
亀雄さん……

わたし 途中で 足がつって しまって……

それは大変だ
ここじゃ 危ないから 脇道に入って 休みましょ!

さァ ボクに つかまって!
すみません……

ゴメンなさい 今日のマラソンは 大事な決めごとが あったのよね!?

ハハッ そんなのあき らめてますよ!

どう 痛み ますか!?

うっ 少し……

マラソンなんて もうなん年も してないから こうなって 当然ね……

ハハハッ ボクももう 限界ですよ!

筋肉が固く なってるから 少しもんで やらないと!

うん だいぶ やわらかく なってきた!

あっ……

なんか 癒される……

亀雄さんのマッサージ気持ちいい……
そう それはよかった！
モミ
モミ
あっ……
あはん……

わたし 男性にこんなやさしくさわられたことないかも……
はァ
はァ
あふう 体中が熱くなってきちゃった……

ねえ なんだかアソコがおかしいの……
えっ!?

ちょっとたしかめてみて……
あっ いや 沙織さん それは……

じかにさわって……
ま…まずいよ こんなこと……

うわっ
すごい
トロトロだ！

はああ……
亀雄さんの
マッサージが
うますぎるから
……

ドッ!!
きゃっ……

ほ…本物なのね……
これって隼兎さんの二倍三倍はありそう……

ちょっとだけ味見させて……

ダ…ダメですよ
おわっ　こんなのばれたら兄貴に殺されちゃうよォ沙織さんっ……
ああすごい……

お口の中でいっぱい
ああどうにかなっちゃいそうよ……
チュポ
チュポ
とってもステキ……
ピチャ
ああん……
こんなのが入ったらどうなっちゃうのかしら……!?
クチュ
クチュ
想像しただけでもう……
ああ わたしもうダメ……
亀雄さんのが欲しくなっちゃった……
お願い
ここでして……
さ…沙織さん！

沙織さん
こんなこと
絶対内緒
ですよ！

ズズズズッ

はぐ〜〜〜っ
な…なにこれ
すごすぎる
〜〜〜っ！

ああん
膣がいっ
ぱいよ！

ギイイ
ギイイッ

こんな
セックスした
ことない！

す…すっごく気持ち
いい〜〜〜っ！

ドッ
ドッ
ドッ

隼兎さんの
なんか
なんなのよ！

夫が勝つために隼兎さんを足どめさせとかなくちゃ……

チックショーッいい尻してんなァ〜〜〜っ

ちょっとの時間で済ませりゃ問題ねえや……

ガサ！

!!

益美ちゃんお…俺もう……!!

あっ ダメよ隼兎さん……

やったひっかかった……!!

プス

ほらもう入った！

すぐに済ませるからいいだろ!?

ああ……

えっ入ってるの……!?

おおっ やばい！
き…気持ち いいっ で…出る！
パン！
パン
えっ ウソッ そんな早く!?
中はダメよ 抜いて！
ポン
ぬおっ！
ドピュッ
じゃ お先に 俺 行くわ！
……
……
こ…こっち まで早いって どういうこと なのよォ!?
ああっ 亀雄さん すごすぎるわァ ま…また いっちゃう！
ズゴッ
ズゴッ
ズゴッ
ゴメンなさい ボク 遅漏で！

ああ
ボクもいき
そうです！

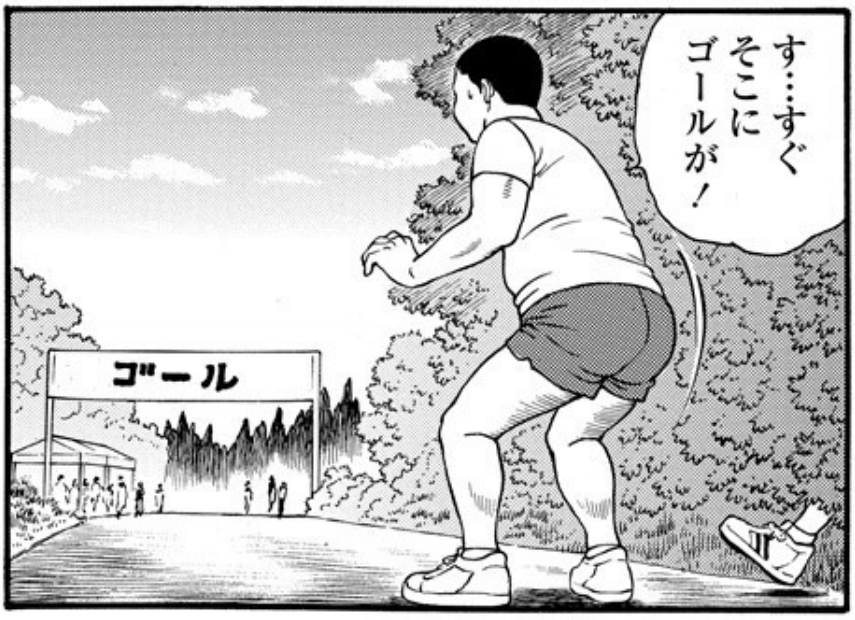
ズドーン

ズドン

ああ〜〜っ
きてきて
一緒にい！

ドピュー

い…いく
——っ！


す…すぐそこにゴールが！
ゴール

んっ!?
まさか……

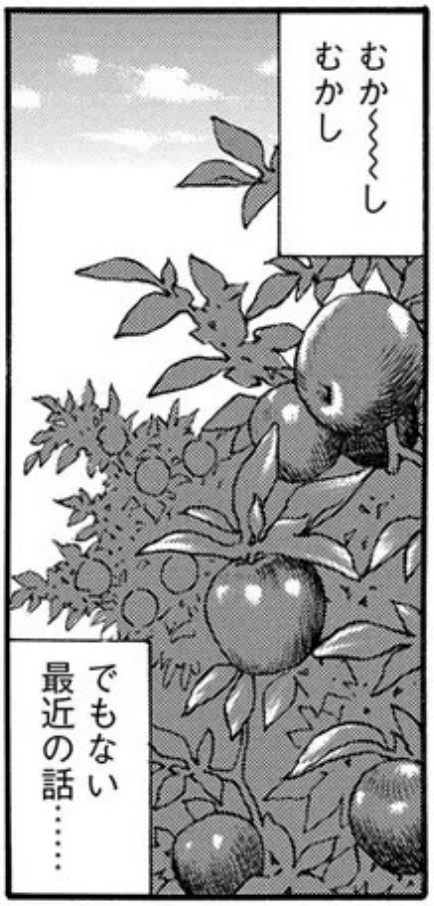
一着でゴール！
FINISH

亀雄が勝つと思っていたよ
おまえが社長だ！

ウソだろ〜〜〜っやっぱあのとき抜かれてたのか〜〜っ!?
油断した俺が悪かった……
これって本当にわたしのおかげなのォ!?

おしまい

第十二夜
白イキ姫


むか〜〜〜し
むかし
でもない
最近の話……

ある町に老舗のパン屋さんがありました
もともと細々と経営しておりましたが
White Snow

そこへ若くて美しい奥さんが来たおかげで……
当店自慢のアップルパンはいかがですか!?

お客さんが一気に増えたのです……

……

ねえ　あなたァ
またお義母さんに
お小言　言われ
ちゃったわ

やっぱり
嫌われてるの
かしら……!?

あんな年寄りの
いうことなんか
気にするなよ！

雪子　おまえは
世界一きれい
だよ！

ピィャ
ピィャ

ああ　あなた
うれしい……

……

ふんっ　まったく
いまいましい
嫁だよ……

ピチャピチャ
ああっ ダメえ わたし欲しくなっちゃう……
えっ!? でも……
大丈夫よ きっと……
わたしが大きくしてあげる……
ゆ…雪子!

ピチャ

ピチャ
ペチャ

ギュポ
ギュポ

ダメだ
やっぱり
立たないよ
……

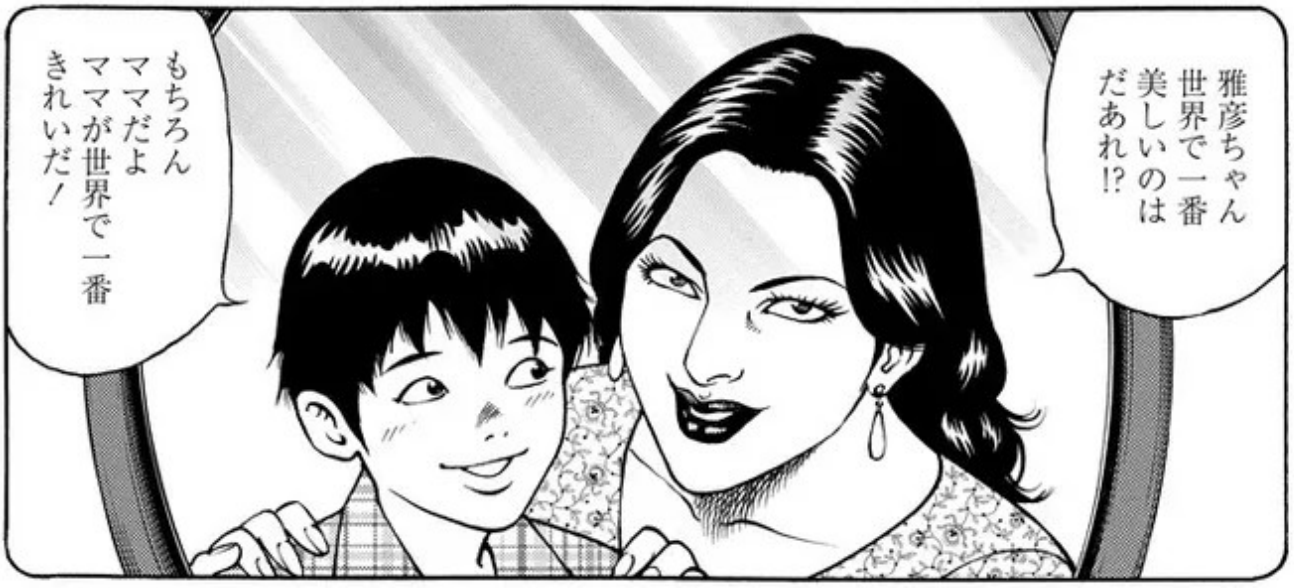
ゴメン
なさい……
ペニャ

ボクこそ
ゴメン……

いいのよ
わたしが
上手じゃ
ないから……

ハァ　昔は
よかったわ
……

あのころは
よく鏡に向かって
……


雅彦ちゃん
世界で一番
美しいのは
だあれ!?
もちろん
ママだよ
ママが世界で一番
きれいだ！

フフッ　いい子ね
雅彦は！

はっ！

ううっ　わたしの
息子を奪った
あの女が憎い！

そんなある晩のことでした……

White Snow

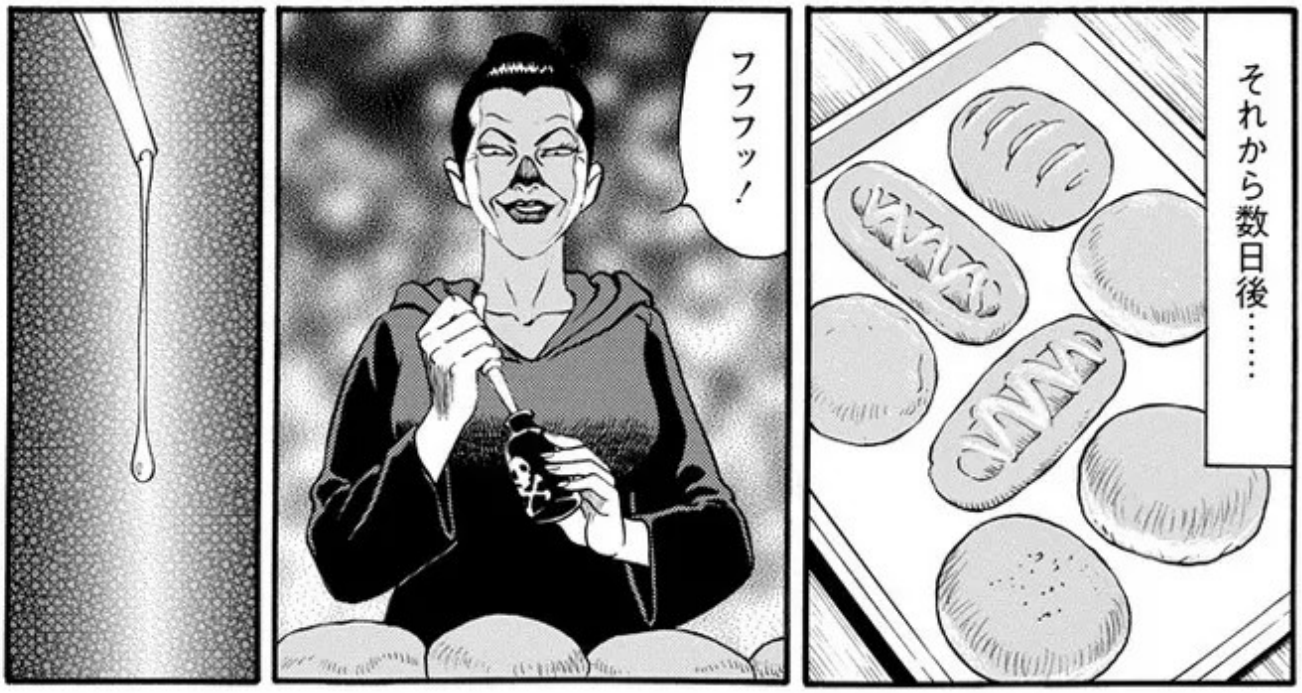
!?

ガチャ

ゾロ

ゾロ…

若奥さん
いつも
悪いねえ！


それから数日後……
フフフッ！

うう～～～っ
腹が痛てえ！

えっ
おまえも!?
俺も　ううっ
ト…トイレ……

この腹痛は
昨日もらった
パンが原因
じゃねえか!?
そうか
リンゴパンに
毒が入って
いやがっ
たんだ！
ま…まさか
あの奥さんが
そんな……
いや　実は
俺たちをここから
追いだそうとして
るのかもしれん
許せねえ！

みなさん
お待たせ！

ふんっ　姫かと
思ってたら
とんだ悪女だ
俺たちをだまし
やがって！

えっ
なんのこと
ですか!?

しらばっ
くれるんじゃ
ねえ！
きゃっ
……

昨日食ったパンで俺たち全員ひどいゲリを起こしちまったんだ！

ええっ!? そんなはずは……

毒入りパンで俺たちを追いだそうって魂胆だろ！

ち… 違います……

それならおまえも食ってみやがれ！

あっ……

うぐっ……

おらっ！

んんっ……

ただですむと思うなよ！

あらあらいい気味……

俺たち全員あんたに裏切られてショックを受けてんだ！

心のケアはこの体で払ってもらうからな！

んふうっ……

生身の女なんて久しぶりだぜ！

どれ！

いいオッパイしてんなァ！

あふっ……

ヒヒヒッ　いやがるわりに乳首を硬くしてんのはどういうわけだ!?

んんっ……

感じてるんだろへへッ　体は正直だからな！

てことは下のほうはさぞかし……

んん〜〜〜っ……

ヒッヒヒヒ！

！

おおっ久しぶりの生マ○コだ！

もう濡れちまってるじゃねえか！

たまんねえなァ〜〜〜っ！

どれ　このフランクフルト下の口でも食わせてやるよ！

んふっ……

ほ～～れ　どうだ！

ズブッ

あんっ……

ああっ　感じちゃうダメ……

んぐう……

はァはァお…俺もうビンビンだ！

俺も！

ほら　パンのかわりに俺たちのでっかいモノを食べさせてやる！

げほっ……

ちゃんと舌のばせ！
あん……
ほらほらこっちだよ！
んぐっ……
次はこっち！
はぶっ……

フフッ　そうよもっと男たちのオモチャにされるといいわ
そうだこのありさまを雅彦が見たら離婚なんてことになるかも……

ようしそろそろハメさせてもらうか！
はぶっ……
ダメえそれだけは許して……

ああっすごい!

こんなセックス初めて!

ズプ ズプ

ああっ　な…
なんで雪子が
こんな目に！

まっ　なんて女
あんな浮浪者たち
相手にいやらしい！

ハハハッ
うまそうに
しゃぶるじゃ
ねえか！

どうだ
俺たちの
くっさい
チンポは
うまいか!?

ああっ　すごく
香ばしくて
おいしいわァ！

クリ
クリ

フフッ　そうか
じゃあこっちの穴も
入れてやるよ！

ああっ

もう
どうにでも
してえ！

おお〜〜っ
きついぜ！

キュプ
プリ

あひいっ！

ああっ
おかしく
なっちゃう
〜〜っ!!

ゆ…
雪子!

ニヤリ

もう
限界だ!

ああっ　かけて
みんなかけてえ!!

うおおおおっ
いくぞ——っ!

ドピュッ

ドピュッ

ドピュッ

あっ　はあっ
ああ——っ!!

へへッ すっきりしたぜ！
……
雅彦　大丈夫かい!? 雪子さんがあんな女だったなんてねえ
これは離婚も考えたほうが……
はァ
はァ！
なに言ってんだよ
俺は離婚なんかしないよ！
ま… 雅彦……
雪子 大丈夫か!?
あなた……
ほら 見てくれ！
ああ あなた……

どうだ!? 雪子！
気持ちいいわ あなたァ！
ヌプッ

こうやってできるようになったのもあの浮浪者たちのおかげだな
なァ 雪子 あいつらにまた抱かれてくれないか!?

もうあなたったら
わかったわ……

な… なんで……
なんでなの……

あの女なんかよりわたしのほうがきれ……

ピシッ

……
プル
プル…

おしまい

第十三夜
マッチ売りの淑女

むか〜〜〜し
むかし
でもない
最近の話……

年の瀬を控え
経営に苦しむ
マッチ製造会社が
ありました……
お昼の
ニュースです
……
山田燐寸社
山田燐寸社

あいついでいる
連続放火事件の
犯人はいまだ
見つからず……
あなた
銀行の融資
受けられ
そうなの!?
いや
厳しいな……

今はもう
マッチの時代
じゃない
だが
この新商品の
マッチに
勝負をかける!

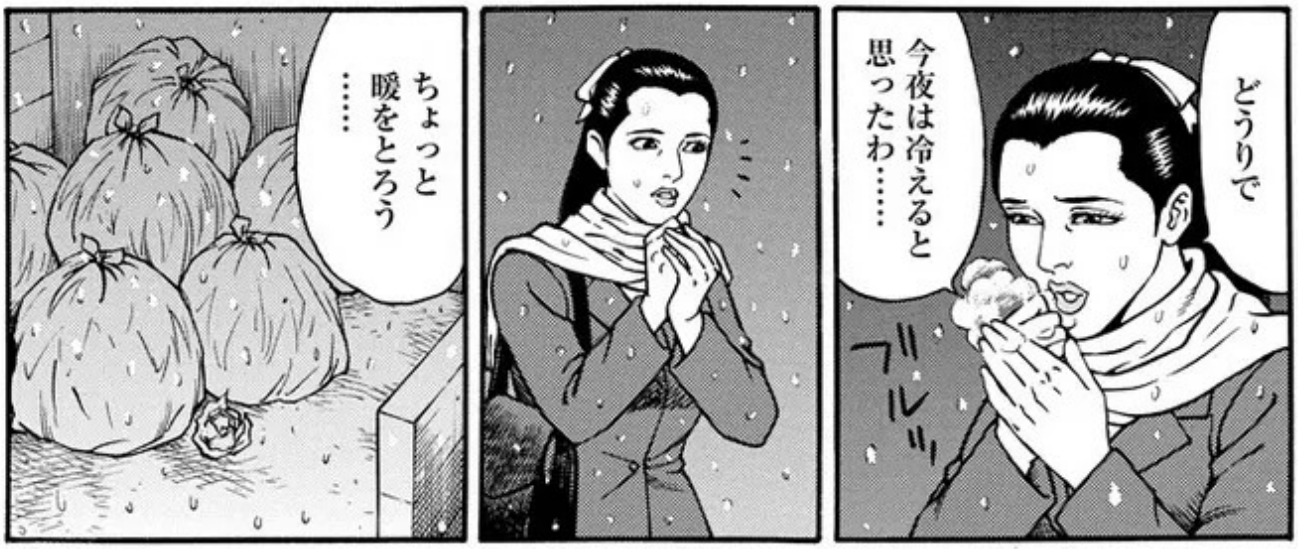
火薬に癒しの
成分を配合した
このマッチ
AROMATCH
その名も
『アロマッチ』
これが売れれば!

わたしも
そのマッチを
持って営業に
行くわ！
すまん　貴子
おまえには
苦労かけるな！

アロマッチ!?
輸入雑貨の店
OPEN
はい
すったあとに
いい香りがして
とても癒され
るんです！
怪しいなァ
しかも
今どき
マッチなんて！

どうぞ　一度
使ってみて
ください！
いやけっこう
ウチじゃ
置けないよ！
そうですか
……

マッチ!? いらないなァ!
そこをなんとか!
置いても売れないと思うよ!?
お願いします!
お断りします……
やっぱりダメですか……
ああ 困ったわ 全然売れない……
トボ
トボ
あっ 雪……


どうりで
今夜は冷えると思ったわ……
ブルッ
ここ
ちょっと暖をとろう……

ポッ
シュッ
AROMATCH

ボボボ…
ああ暖かい……
あっ……

あ…ああ
どうしよう
……!!
ボオオオオ

あっ
なに
してんだ!!

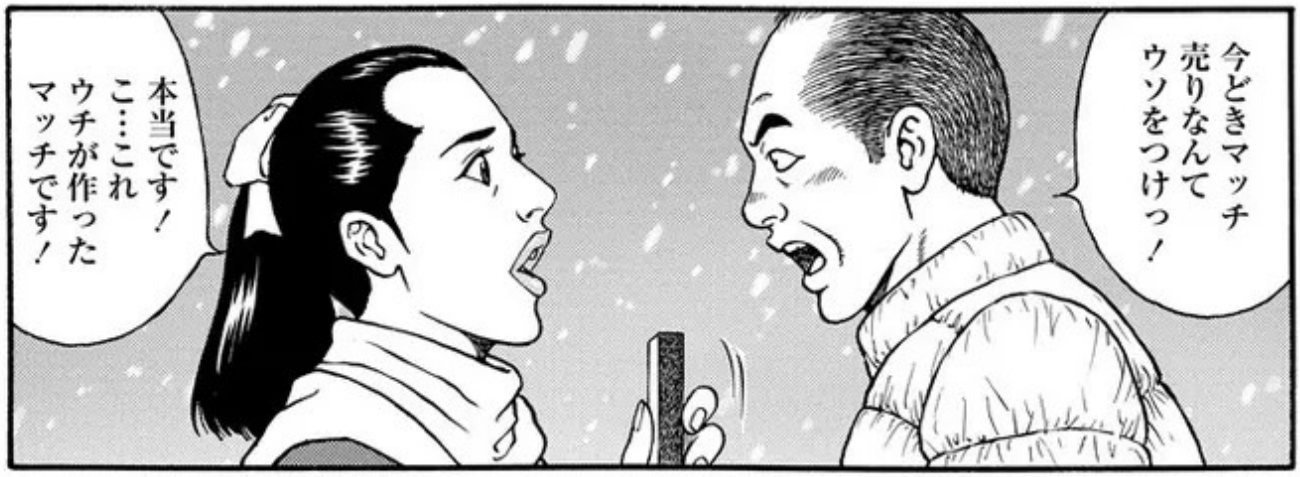
えっ!?

消火器

やっと見つけたぞ
おまえが放火魔
だな!?
ええっ!?
違います……

ウソつけ　ゴミに火をつけたのがなによりの証拠じゃねえか！
わしの家はおまえのせいで全焼したんだぞ！

違いますっ わたしはただのマッチ売りです
寒かったので少し暖をとろうと……


今どきマッチ売りなんてウソをつけっ！
本当です！こ…これウチが作ったマッチです！

フッ
この時代にマッチなんか誰が買うか！

香料が入っていて人を癒す効果があるんです
試しに一本すってみてください！

これはただのマッチではありません！

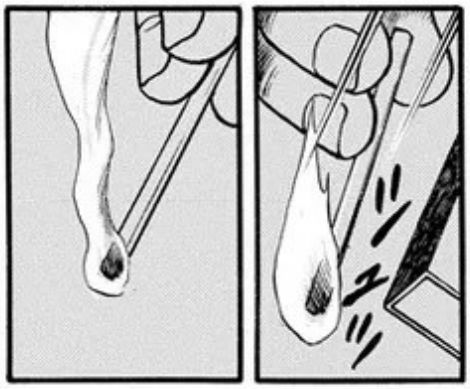
ふっ！

そんな
うさんくさい
マッチ……
ジュッ

ちょっと
貸せ！

んっ!?
ムズムズ

こ…こりゃ
なんてこった!?
た…立って
きた！
えっ……!?


ジュッ

ず〜〜〜っと
EDだったわしが
立ったんだ

このマッチには
癒すどころか
ムラムラ欲情
させる効果が
あるのかもな！

そ…そうなん
ですか……!?

ほら
さわってみろ！

あっ……

どうなって
いる!?

い…
いや……

いやじゃなくて
どうなってる!?

か…硬くて
大きくなって
ます……

確かに特別な
マッチのようだな
だがあんたが放火魔
だって疑いが
晴れたわけ
じゃない！

えっ!?
そんな……

警察を呼ばれたくなけりゃ・・これを鎮めてもらおうか！

ああ こんなとこで許して……

あんたのせいで大きくなったんだからな！

ピシャ

あん……

そうだ できるじゃないか！

ソ ブ ッ

さァ くわえろ！

おお いいぞ その調子だ！

ジュポッ

ジュポッ

なんでわたしがこんな目に……

ああ いい気持ちだ！

よし　その
くらいで勘弁
してやろう！

プハッ！

今度はわしが
舐めてやる！

えっ!?
そんなこと
……

うるせえ
放火魔のくせに！
壁に手をついて
尻を突きだせ！

わたし
放火魔じゃ
ありません

あっ
……

ああっ
いやァ……

あ…ああ
恥ずかしい
見ないで……

というか
暗くて
見えんぞ！

そうだ
マッチ！

シュボッ

おおっ
バッチリ
見えるよ！

フフフッ
色といい
形といい
上品な
オマ〇コだ！

ああっ
いやァ……

どれ　味は
どうかな!?

ピチャ
ペチャ
ペチャ

ひあんっ
……

うめえ
いい味だ！

ああっ　ダメ
そんなに
されたら……

なんだ
さっきまで
いやがってた
くせに！

ハメたく
なったか!?

あっ　いえ
わたしそんな
つもりじゃ……

ゲッ

ガマンは毒だぜ
わしもなん年
ぶりかで……

ダメえ
待って……

ブプッ

もう遅い
入ったァ！

おおっ
あったけえ！
膣奥が熱々
じゃねえか！

ああ～～ん
ダメよォ！

ヌプ
ヌプ
ヌプッ

火事!?

連続放火魔が捕まったらしいぞ！
急げ！

マジか！

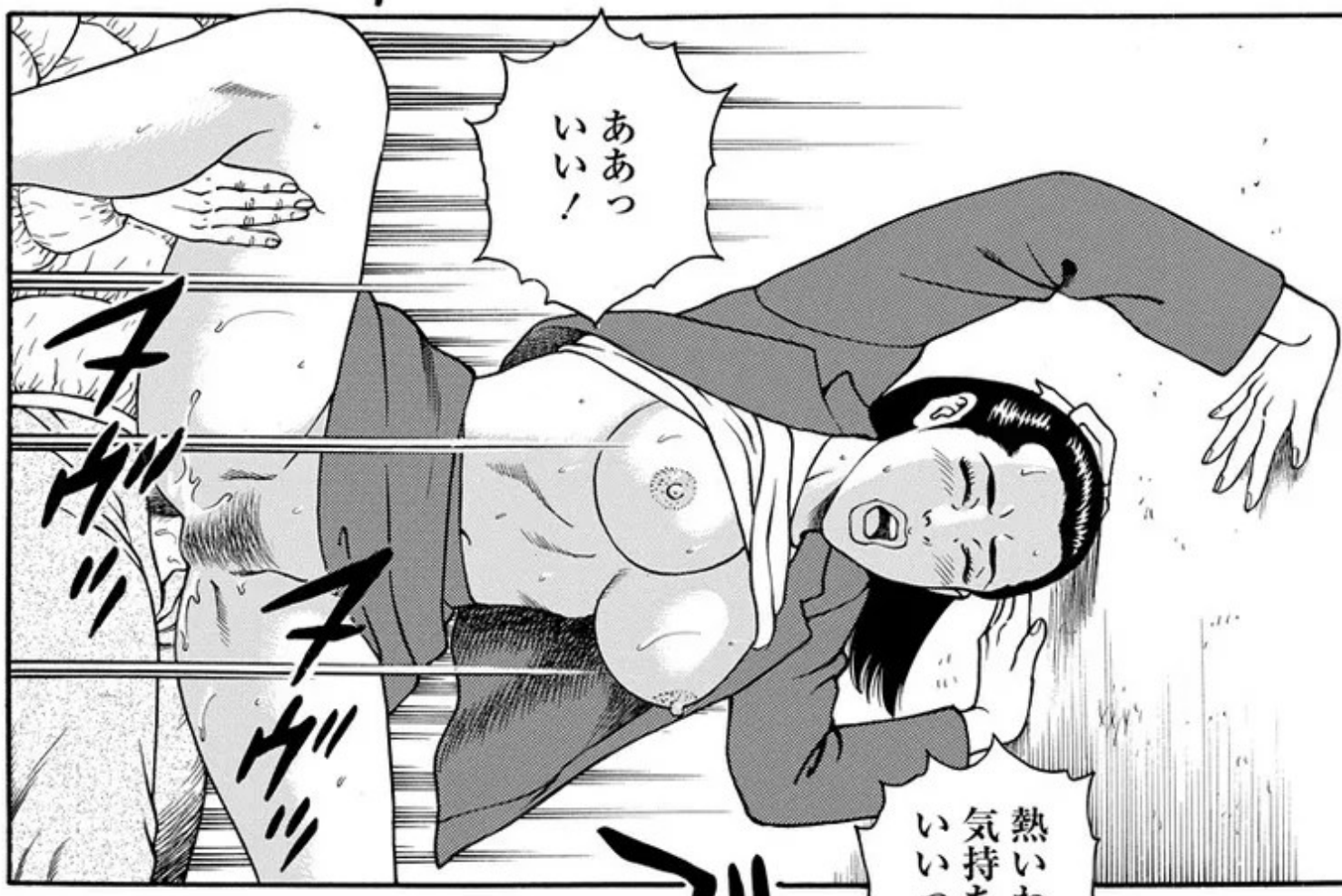
だからわたしじゃなかったでしょ……!?

悪かったな
じゃ抜くか！

あっ ダメ
わたしの火は消さないでえ……

マッチ一本火事のもとってな
あんたのマッチで火がついたんだ最後までいくぜ！

オラオラ！
ズプッ
ズプッ
あん！


ああっいい！
熱いわァ気持ちいいっ！
ズプ
ズプッ

ああっ　すごいいっちゃう!!

わ…わしも出るっ！

ああ――っ！昇天(いく)う――っ!!

ぬおおっ！

ドピュッ!!

カン

カン

カン

カン

そして……

アロマッチは
アダルト業界で
ＥＤを回復させる
マッチとして

爆発的な
ヒット商品と
なりました……

これもわたしを
放火魔と間違えた
あの男のおかげだわ
……

当然　経営難だった
マッチ製造会社も
見事に立ち直ったの
です……

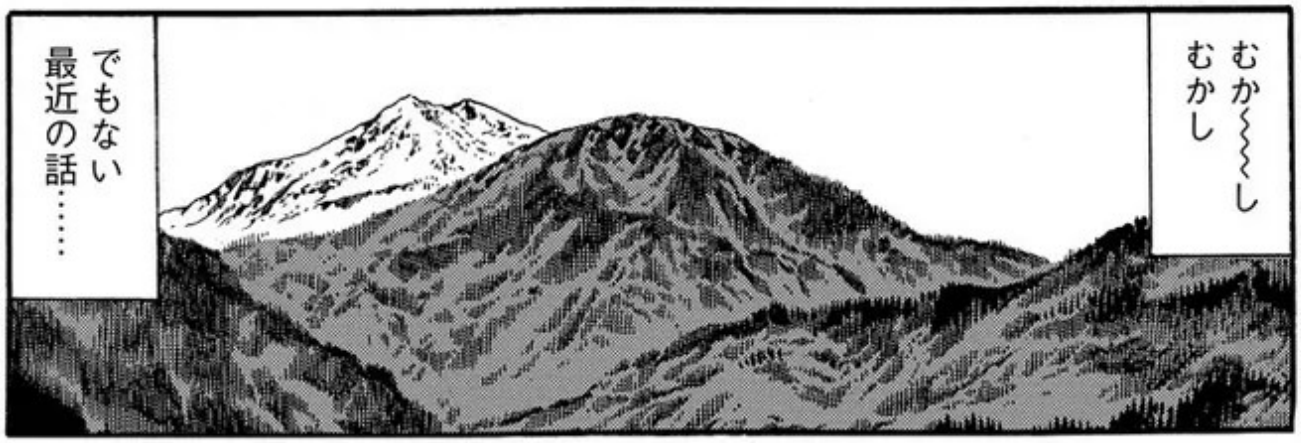
このマッチが
ねえ……!?

でもなんで
貴子がそれに
気づいたんだ!?

めでたし
めでたし……

おしまい

第十四夜
ありとキンりぎりす


むか〜〜〜し
むかし
でもない
最近の話……

あるところに
一人の女の子に
思いを寄せる
わたし
卒業したら
東京の大学に
行くんだ！
二人の若者が
いました……

桐田は都会に出て
ミュージシャンに
なりたいと思い……

有村は就職して
堅実に働きたいと
思っていました……

やがて三人は上京し
それぞれの道へ……

DINING BAR

じゃあ
再会を祝して
カンパーイ！
カチン

俺　今度
ライブハウスで
歌うんだぜ！
桐田くん
すごい！
絶対　見に
いくね！

これチケット
有村も来いよ！
いや　俺は
その日仕事が
あるから……

あいかわらず
マジメだな！

じゃあ俺たち
もう一軒
行くから！

仕事ばっか
してねえで
ちょっとは
遊べよ！

ああ……

じゃあね
有村くん！

……
……

真梨子
感じるか!?

う…
うん……

濡れ濡れじゃん！
チュ
恥ずかしい……
よし入れるぜ！
グリグリ
あっ……
愛してるよ真梨子！
わたしも〜〜っ！
真梨子！おまえを絶対にはなさねえぜ！
ズリプ
ズリプ
あ〜〜んうれしい！

そんなある日……

桐田さんファンなんです！

サンキューッ

このあとメシでもどう!?

あっあん……

いいっもっとォ！

へへッいただきま〜〜す！

グッチョ

グッチョ

あっ！

なにしてるのよ!?

ガッチャ

げっま…真梨子……

有村くん
わたし もう 桐田くんが 信じられない……

あんな遊び人の 桐田なんか別れて ボクとつきあわ ないか!?
幸せにするよ!

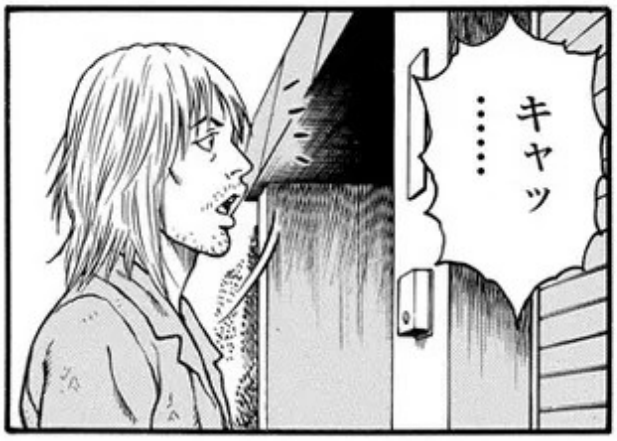
こうしてマジメな 有村は意中の女を 手に入れ……

そのうえコツコツ 貯めたお金で 大きな家まで 建てました……

トボ
トボ

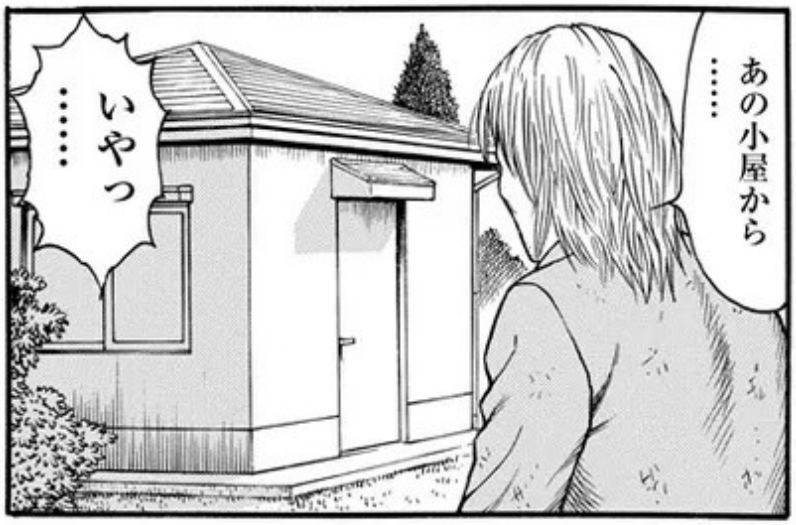
は〜〜〜〜っ なんであんなヤツと結婚 しちまったんだよ……

真梨子ォ〜〜〜っ……


キャッ……

ガチャ
なんだ悲鳴……!?

やめてえ……


あの小屋から……
いやっ……

!

あ…あなたこんなのいやァ……

縄を……縄をほどいてよォ……

それはダメだ！

これから毎日キミを調教してボクからはなれられなくしてあげるよ！

キミはもうボクのものだ！

あなたがこんな変態だったなんて……

さァ舐めあげるんだ！

……

ほら　ちゃんと
舌を伸ばして
まずは尿道から！

あっ……

チロ

チロ

チロッ

そうだ
いいぞ

今度は
カリ首から
茎にそって！

玉袋を舌で
転がして
くれ！

あふっ……

ああ　たまらん

次は
袋と肛門の間の
アリの門渡りだ！

おおっ
気持ちいい！

ピチャ

ピチャ

見ろ　もう
ビンビンだぞ
うまそうだろ!?

ああ
すご……

さァ　今度は
ちゃんと奥まで
くわえこめ！

はぷっ
……

口の中でも
ちゃんと舌を
まわせよ！

音を
立てることも
忘れるな！

ギュポ
ギュポ

もっと早く！

ギュポ
ギュポ

うおっ
最高だ！

出すぞ！
飲めっ！

ドプッ!!

んっ
はァ……

ゴクッ!!

今度はボクがおまえを食べる番だ！

ああっ……

すばらしいこの体をボクがひとりじめできるだなんて！

ああ……

桐田なんかにくれてたまるか！

ほらほら気持ちいいだろ!?

ジュプ

ジュプ

ああっ……

ヘッ ヘヘヘッ もっと強烈な快感でとりこにしてやる！
ズブブブ
あっ ダメッ……
あっ ああ……
はっうん
いやっ……
ズブブブ
あっああ
ビシャ
出ちゃう……
あひっ……
おおっ すごいぞ 潮吹きだ！
ビシャ
ビシャ

よし ボクのをくれてやる！

ただしこっちの穴だ！

グッ グッ

力を抜け！

そ…そんなのムリよ～～～っ！

おおっ なんてすごい締まりだ！

ギュッ

ギュッ

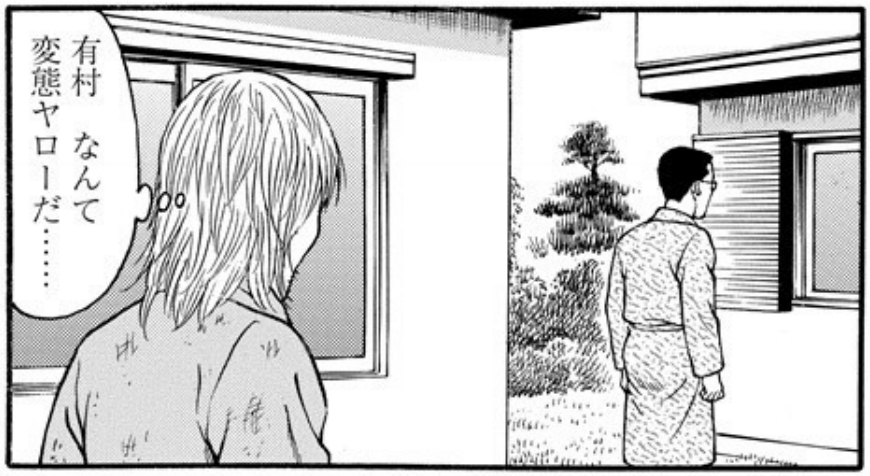
あひ～～～っ!!

い…いくっ!!

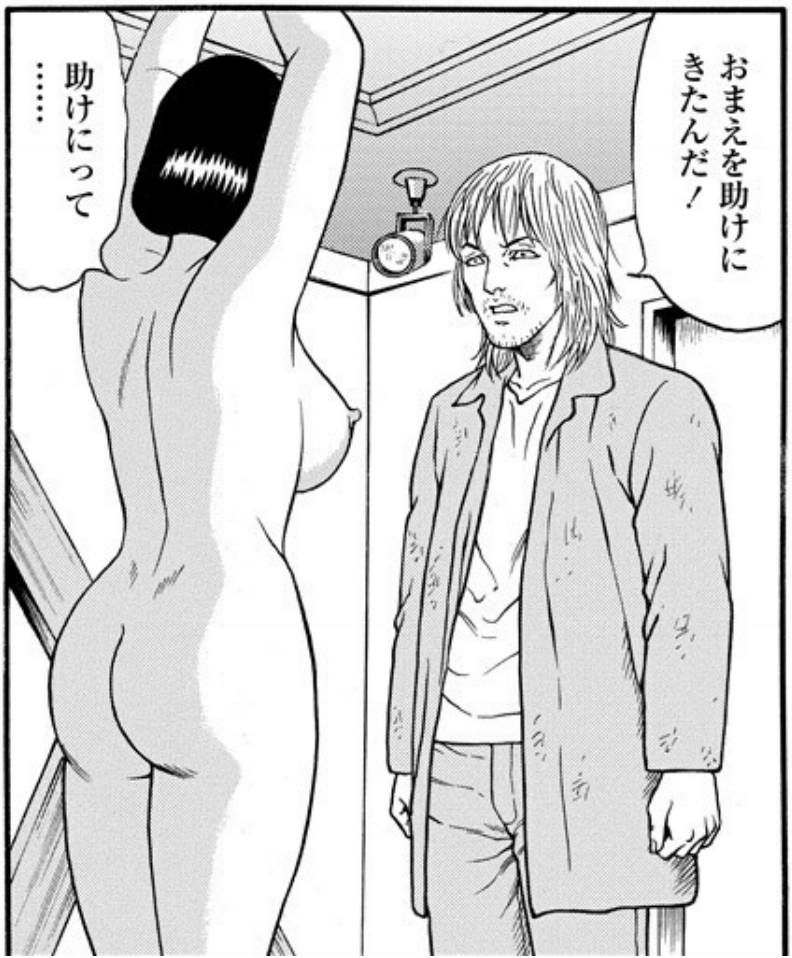
はァ……
はァ……

よし　休憩だ！
ちょっと仕事の連絡をしてくる そのままで待っていろ！

チャリ


有村　なんて変態ヤローだ……

真梨子！
カチャ


おまえを助けにきたんだ！
助けにって……

……!!
き…桐田くん なんで……!?

まだ間にあう俺のとこに戻って一からやりなおしてくれ！

な…なによ今さら……

ヌル…

ペチャ

……

ゴクッ

俺のこれ・・・忘れちまったわけじゃねえだろ!?

そんな……遊び人のあなたなんかもう……

チ〜

あっ！

だったら思いださせてやるさ！

ヌプッ

ああっ桐田くん！ダメよ!!

真梨子好きだよ！

ヌプッ

ヌプッ

俺マジメに働くから

もう一度やりなおそう真梨子！

ああ〜〜っいいっ！

……!!

ガチャー・・

桐田!? なにやってる！

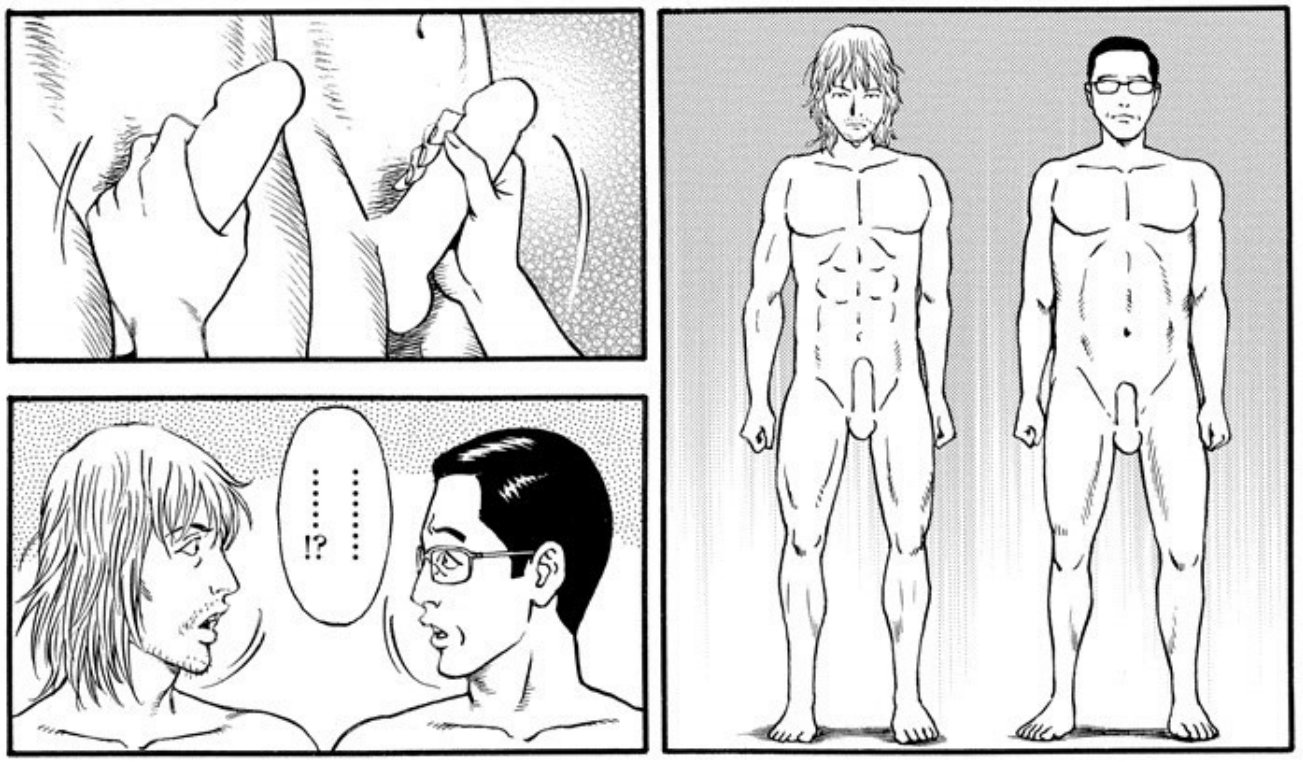
帰ってきたな変態ヤローッ

真梨子は俺のもんだ！

フフッ それはどうかな!?

文無しで遊び人のおまえが真梨子を幸せにできるのか!?

ま…待って二人とも……

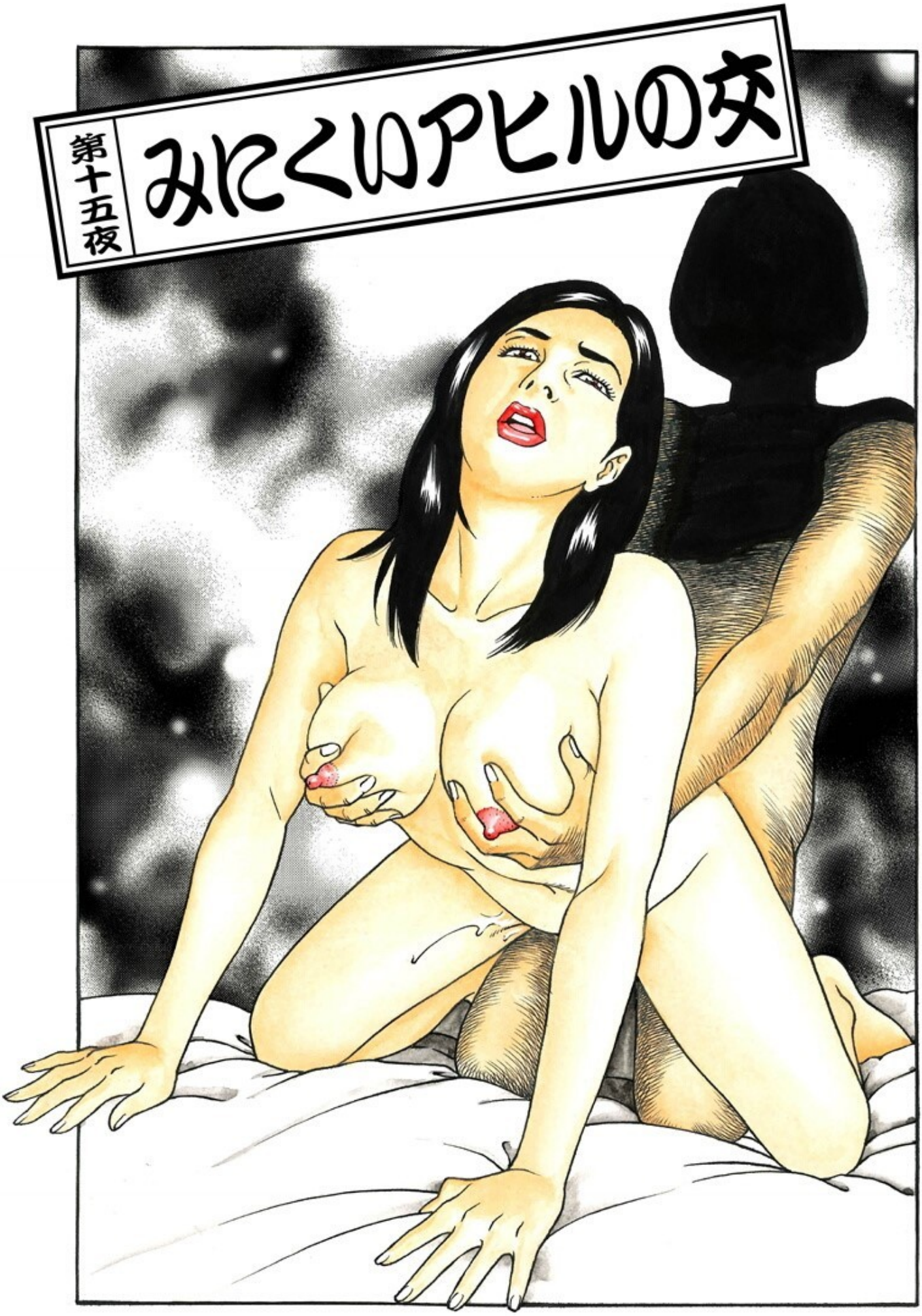


遊び人でも
マジメくんでも
仲よくわけあえば
いいじゃないの
〜〜〜っ！

そんな
わけにいくかっ
つーの！

ま…真梨子ォ!?

おしまい


第十五夜
みにくいアヒルの交

むか〜〜〜し
むかし

でもない
最近の話……

あるところに
みにくい男の子が
いました……

水沼……

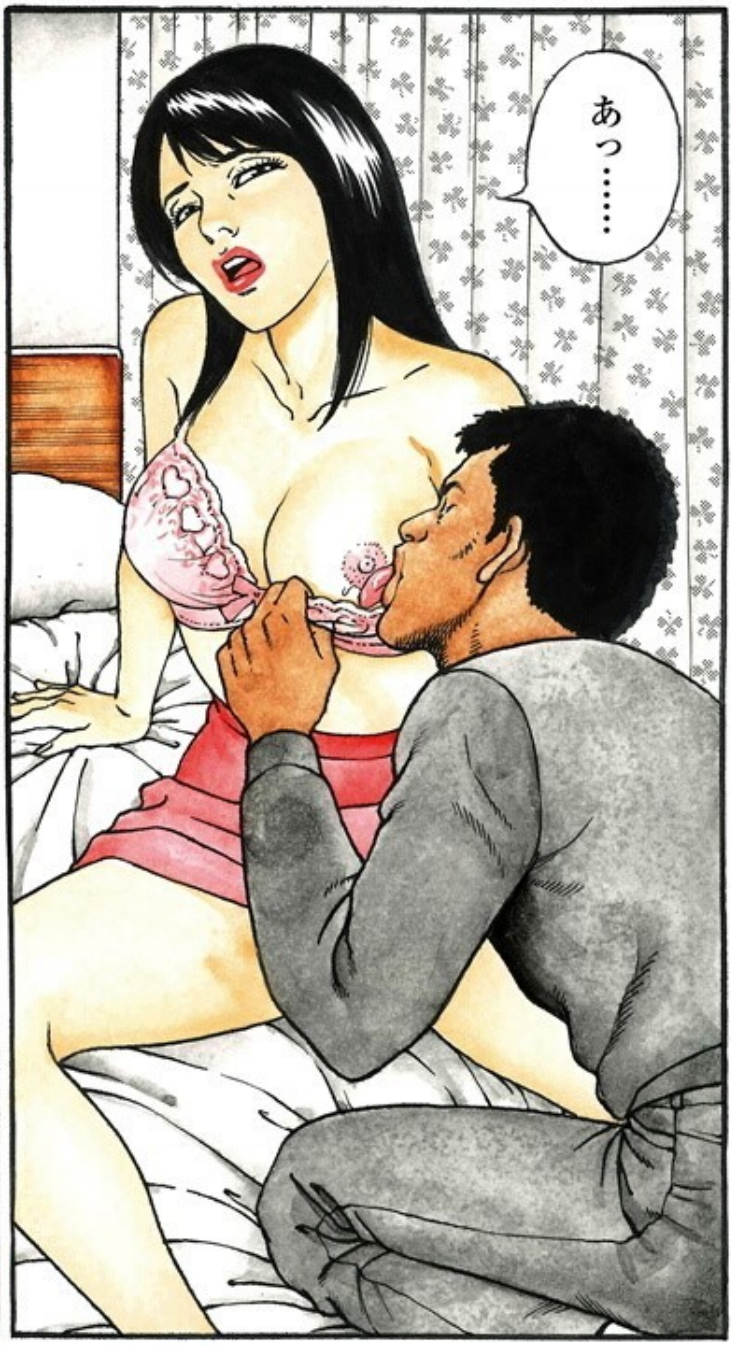
なあに!?

彼には恋人が
いたのですが……

今日　親がいないから
家に来ないか!?

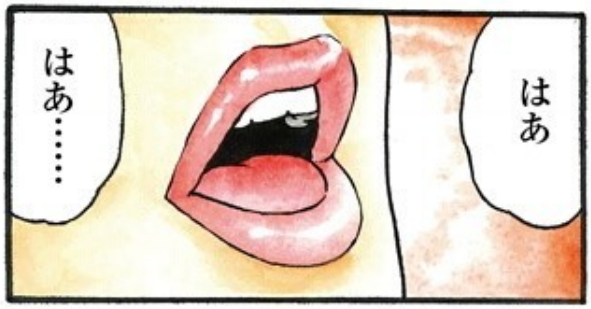
うん
いいよ♡

ホントに俺でいいの!?
うん……
あたし初めてなの……
俺もだよ……


あっ……

ペチャ

あ…
あんっ……
クチュッ


はあ
はあ……

おお
すげえよ
……

ああっ
あん……

ピチャ
ピチャ

ああん
阿蛭くん……

どう!?

ピチャ
ピチャ

気持ちいい!?

ハァ
ハァ…

うん　すごく
気持ちいい
……

俺のも
舐めてよ……

う…
うん……
きゃっ……
ドッ!!
!
えっ　水沼
どうしたの!?
やだっ
き…気持ち
悪い……!!
ゴメン
あたし
ムリ……
そ…
そんな……

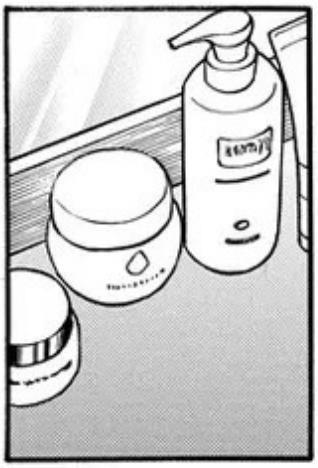
えっ!? 阿比留が 水沼に 振られた!?
当然でしょ つきあえて たのが 奇跡だって!

おっと ウワサを すれば!

自分の顔 鏡で見たこと あんのか!?

本当ブサイク だよなァ
いっそ お化粧でも したら どうだ!?

こうして彼は 好きだった女の子に 振られ 同級生から バカにされ
みにくさゆえに 暗い青春時代を すごすことに なったのです……



……

カチャ

それから十年――

白鳥レイ
メイクデモンストレーション
ディナーショー

それでは
カリスマメイク
アーティスト
白鳥レイさんの
登場です！

みなさま
こんばんはー
白鳥レイです！

キャアー

キャ

キャ

レイ

さ～ん

レイさん

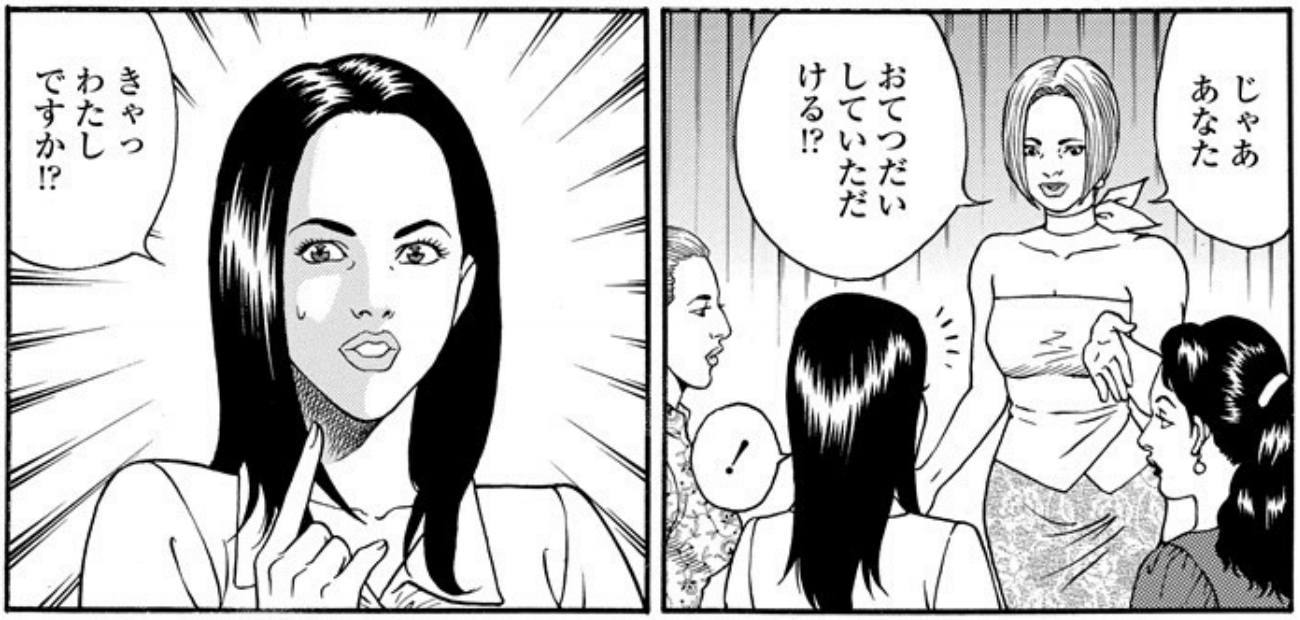
わたしが男
阿比留耕治だ
なんて誰も
思わない……

さっそくだけど
わたしのメイク
モデルになり
たいかたは
いるかしら!?

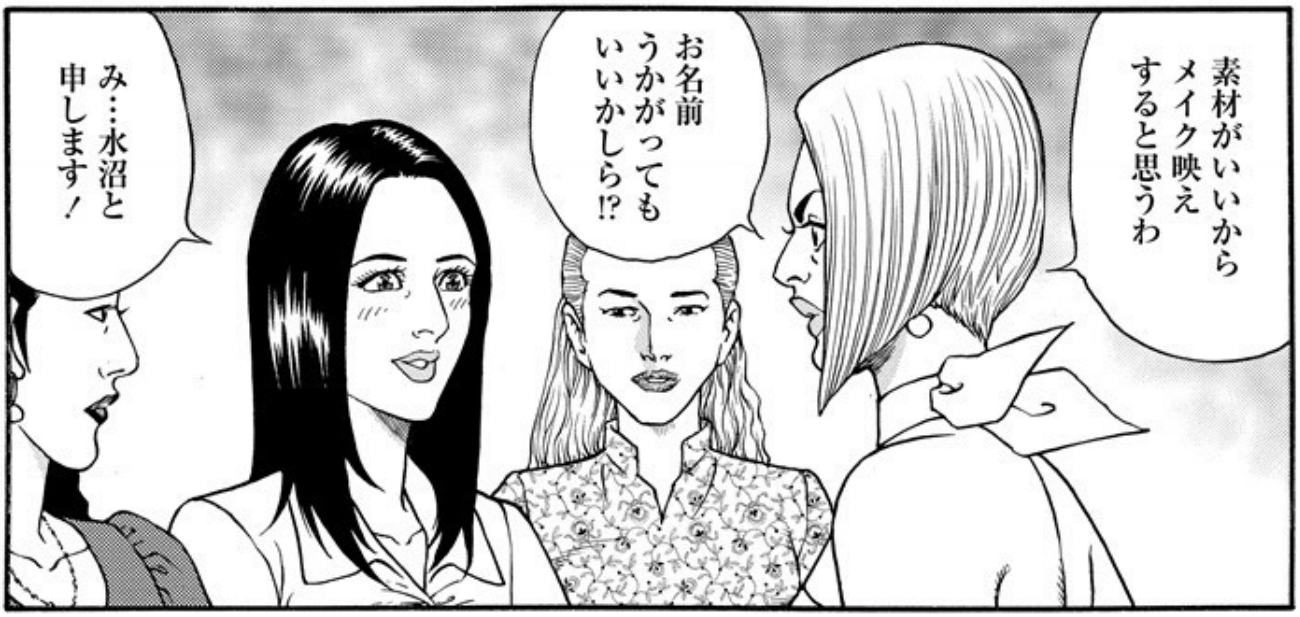
はい！

はい！

!!

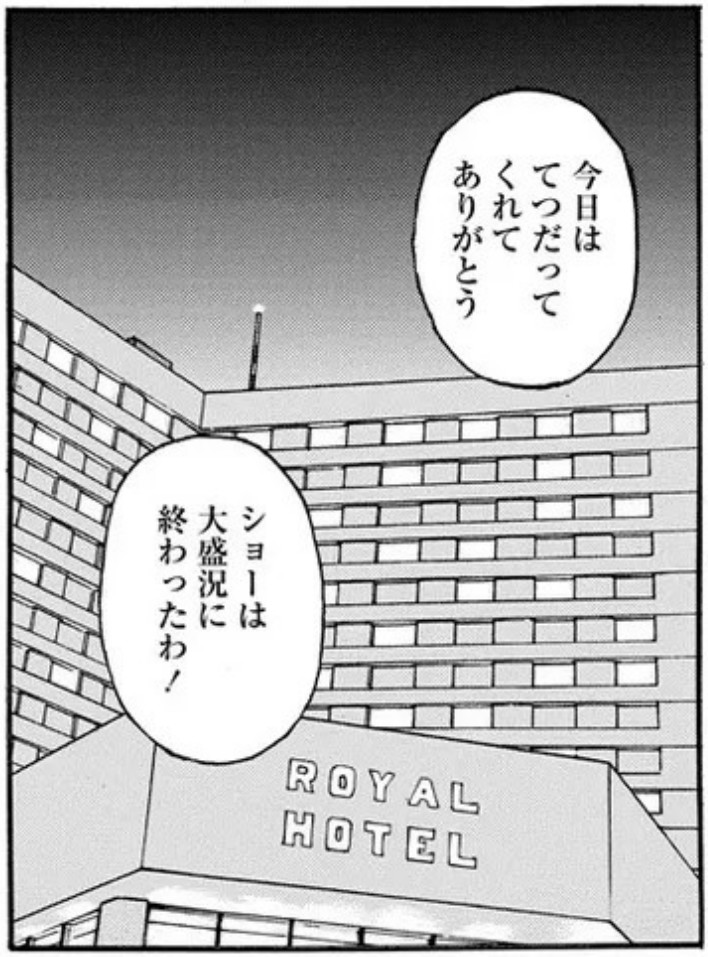

じゃあ あなた
おてつだい していただける!?
!

きゃっ わたし ですか!?


素材がいいから メイク映え すると思うわ
お名前 うかがっても いいかしら!?
み…水沼と 申します!

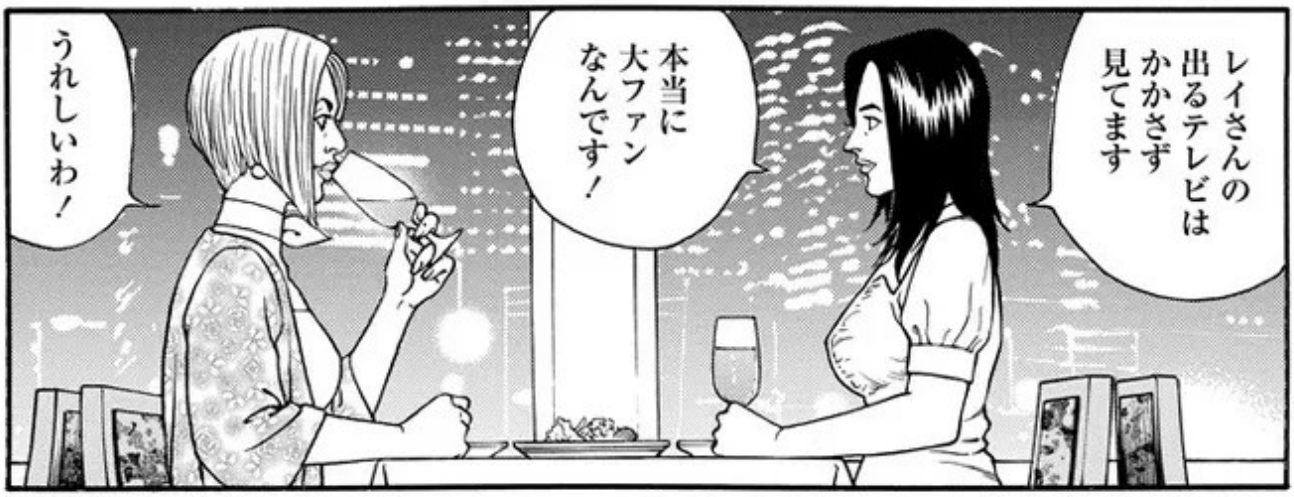
わたし レイさんの大ファン なんです!

まァ うれしい ありがとう!


今日は
てつだって
くれて
ありがとう
ショーは
大盛況に
終わったわ！
ROYAL
HOTEL

あなたの
おかげよ！

そんな
お礼をいうのは
こちらです
ごちそうまで……


レイさんの
出るテレビは
かかさず
見てます
本当に
大ファン
なんです！
うれしいわ！

こんなこと言って
いいのかしら
今夜はもっと
一緒にいたいな……

……
……!?
お望みなら……

女同士なのに部屋を取るなんて変に思うでしょ……!?
わたし同性愛者(レズビアン)なんです……
レズ……!?
レイさんとこんなチャンス二度とないわ……
んむっ！
ああ……
ペロ
チャ
夢のよう……
ピチャ

!!

まずい
このままじゃ
バレちゃう……

積極的ね
でも今夜は
わたしに
リードさせて！

こういうのは
やったことある!?
目隠し……!?

あなたはわたしの
されるがまま
心までメイク
してあげる！

ボディラインも
きれいだわ！

レイさん なんだか ゾクゾク しちゃう ……
あら!? まだなにも してないのに 濡れてる じゃない!
ああ 恥ずかしい ……

あっ……

でもどうして
レズなの
男は嫌い!?

わたし　初めて
男の人のアレを
見て怖くなっ
ちゃって……

えっ　どんな
オチンチン
だったの!?

大きくて
真っ黒で
グロテスクな
形だったわ

それが
トラウマで
男の人とは
できないの
……

クチュ

クチュ

ああん……
レズになったのは俺のせいだったのか
俺も女装のきっかけは水沼に振られたこと……
よし失った十年を取りもどしてやる……!!
さァ舐めて!
ゲッ
えっなにこれ……!?
バイブよ
使ったことない!?
濡らしておけばスムーズに入るのよ!
ピィィャ

ほら もっと濡らして 入れたときに 痛いわよ！

ペチャ

ピチャ

ピチャ

ああっ いい！

えっ ……!?

な…なん でもないわ

じゃあ 入れるわよ！

グッ

あっ……

グッ プッ

ああっ！

ああ〜〜〜〜っ　すごい！
大きくてゴッゴッしててて
なんて気持ちいいの!!
ゲッパー!!!

どう!?

ズボ ズボ ズボ

た…たまらない どんな バイブ なのォ!?

いいわよ 目隠しを 取りなさい！

そう　俺だよ
阿比留さ

久しぶりだな
水沼！

ウソォ……

ウソじゃない
俺はおまえに
振られてから
女装して生まれ
かわったんだ！

でもこっちは
みにくいまま
だったな
悪かった……

ううん
今はすごく
いとおしい

ねえ
もう一度……

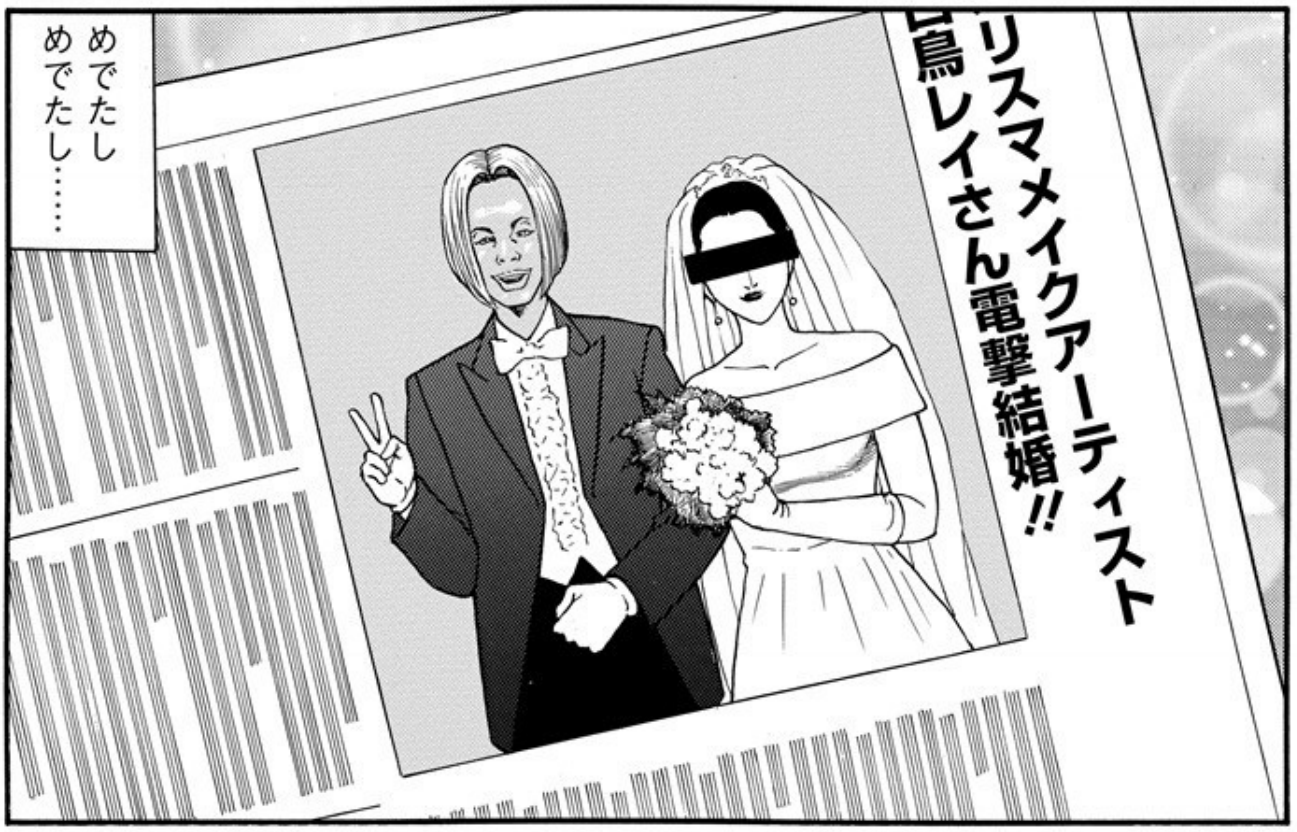
あっ
いく〜〜〜っ！

数ヵ月後――
えーっ
本日　記者会見に
お集りのみなさま
ご報告
さしあげます！

白鳥レイは男で
あることを
カミング
アウトし
来月結婚
することに
なりました！
えーっ！

お相手の
かたは!?

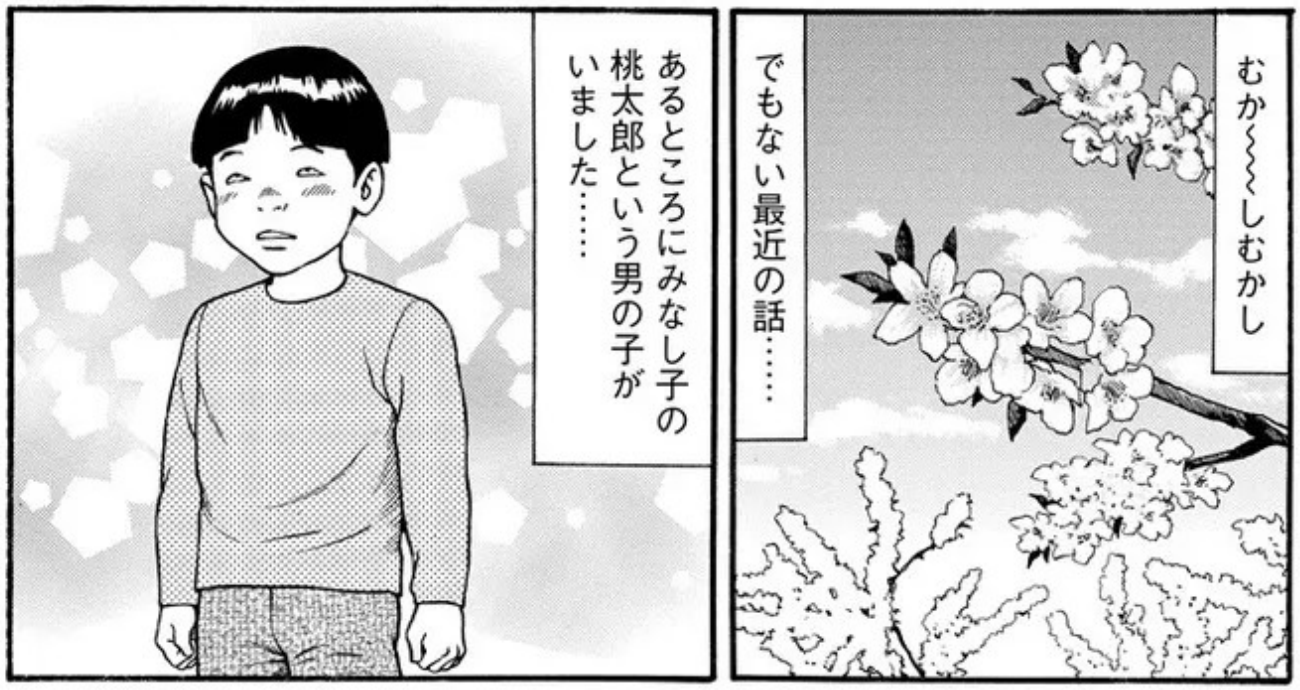
高校の
同級生です！


リスマメイクアーティスト
白鳥レイさん電撃結婚!!
めでたし
めでたし……

おしまい

第十六夜
悶々太郎・前編

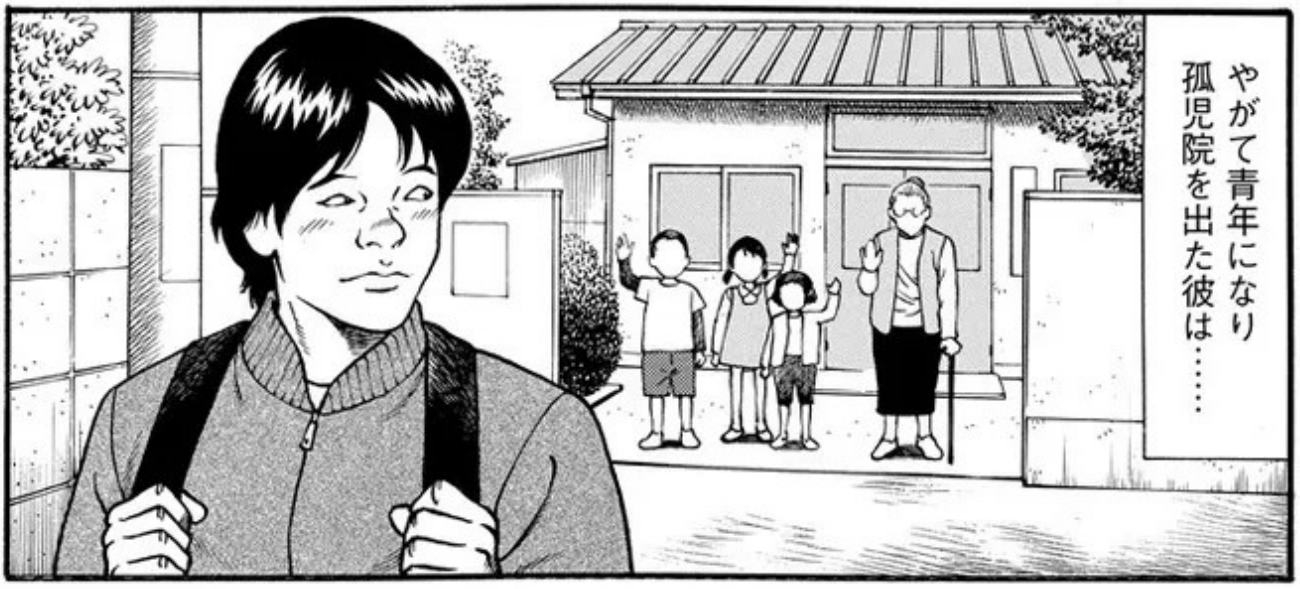
オギャア
オギャア
オギャア
オギャ
オギャア
オギャア
……
……!?
ガチャー
オギャア
オギャア
!!
オギャ
オギャア
この子は……
かわいそうに
捨てられ
たんだね……
モモ柄の毛布
……
えぐっ
えぐっ
おまえは
今日から
桃太郎だ!


むか〜〜〜しむかし
でもない最近の話……

あるところにみなし子の
桃太郎という男の子が
いました……

彼は孤児院で
元気にすくすくと
育ちましたが……

いつもお腹を
空かせていました
……
グーッ


やがて青年になり
孤児院を出た彼は……

修業を積み自分の
和菓子屋を
開店させました……
桃源堂
営業中
桃源堂
和菓子

キビダンゴ
五本ください！

まいど～～っ
ありがとう
ございます！

また
よろしく！
ここの
おダンゴは
おいしいん
だけど
あの店長
いつもやらしい
目で見てきて
気持ち悪いわ……

彼の作る
キビダンゴは
好評でしたが……

ああ～～～っ
やりてえなァ
……
彼自身は女性客に
大不評でした……

そんなある日……

桃源堂

桃源堂 和菓子

……!!

おっ これだァ！

プルルル……

は〜〜〜い 桃源堂です！

あの わたし『満腹マガジン』の編集をしております……

えっ グルメ雑誌の取材!?

一週間後――

わたし『満腹マガジン』編集の犬井と申しますよろしくお願いします！

こちらこそグルメ雑誌に紹介されるなんて光栄です！

美人だな……

桃源堂さんのキビダンゴがおいしいって口コミで広まってますよ！

試食を兼ねて取材させてください！

ええちょっと一回店閉めますね

ボク一人でやってるもんで！

準備中

これが当店自慢のキビダンゴです！

おいしそうまずは写真を撮らせてください！

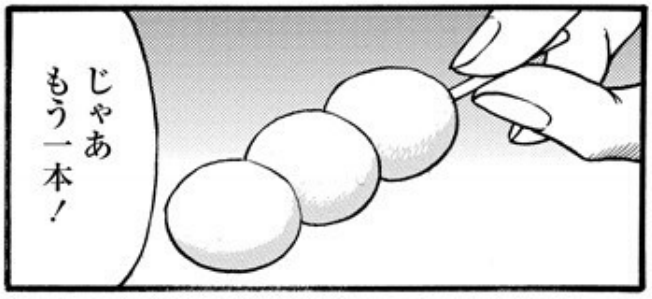
ヒヒヒッ媚薬入りダンゴこの女で試してみてやる……

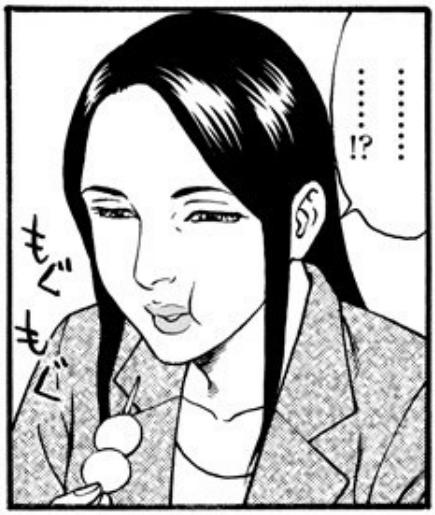
では
いただきます！

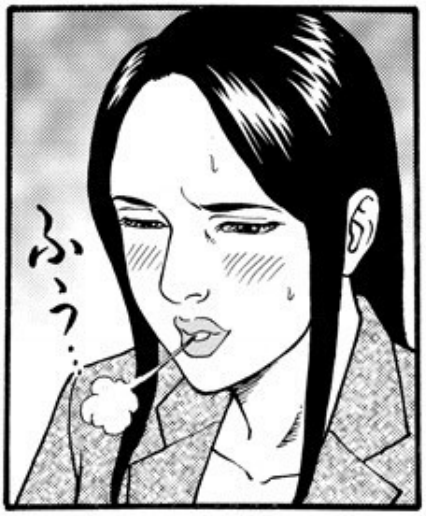
いかがですか!?

ええ
おいしいです！
やっぱ
ダメか……!?

遠慮しないで
もっと
どうぞ！


じゃあ
もう一本！


……
……!?
もぐ
もぐ


ふう…

なんだか今日
暑いですね……

ちょっと上着ぬいでもいいかしら……!?

マ…マジか!?すげえ!

息使いもなんだか荒いし
目もトロンとしてきた……
ハア…
ハア…

間違いない効いてるぜ
ようし……

店も閉めてるから恥ずかしがることないですよ!
あっそんな……

そんなに暑いのならボクがぬがしてあげますよ!
えっ!?い…いえあの……

どうしたんです!?
犬井さん
ブラの上からでも
乳首が立ってるの
わかりますよ!

あ…あん
さっきから
変なのォ……

あっ……

ほらっ
ビンビンじゃ
ないですか!

ということは
下のほうも……

あっ
はァん……

ダ…
ダメ……

うわっ
すげえ!

ウチュ

いやァ……

ほら　やっぱり
トロトロだ!

こうなったら
もうガマンするのは
体に毒です

ほら　ボクの
キビ男根も
おいしいですよ！

ああ
すごい……

あぷっ
大きい……

さァ
食べて！

どうです!?
お味は！

ああ……

とっても
おいしいわ
……

ああ　わたしもう
ガマンできない
……

しゃぶりながら
オナってたら
当然でしょ！

じゃあ
お尻を
こっちに！

ああん
早くう……

あっ

ああ～～～ん
大きいっ！

すげえ

尻の穴まで
丸見えだよ！

ズポッ
ズポッ

ああっ
こんなの初めて
もっと！

もっと～～～っ!!

それからというもの
媚薬入りダンゴの
効果に気をよくした
桃太郎は彼女を媚薬
漬けにしました……

海命出版
犬井ちょっと！

お呼びですか!?猿田編集長！

あんた 最近仕事中にボーッとしすぎよ！
変な男に入れこんだりしてるんじゃないでしょうね!?

えっ!?
い…いえ そんなつきあってる人もいないのに……

そっ じゃあ明日から九州一泊取材行ってきて！
はい！

変な和菓子屋に出入りしてるってウワサだけど
わたしが行って直接たしかめてみるしかないわね……

桃源堂
ここか！
桃源堂
桃源堂
和菓子

ガラッ
すいません
もう終わり!?

まだ
大丈夫ですよ！

この男が……!?
ご注文は!?

あっ　なにか
オススメって
ありますか!?

犬井は今夜は
取材旅行で
いないしこの女に
アレを……
キビダンゴは
いかがです!?

じゃあ
それを！
よければ
店内でお召し
あがりになり
ませんか!?

こんな男に引っかかってんのあの子……!?
あらおいしそうね！
いただきます！
どうですかお味は!?
ええ　おいしい
でも……
大丈夫ですか顔色がすぐれないようですが!?
い…いやっなにするの……!?
どうしたのかしらなんだか急に……!?
ムズ
ムズ

そんなにいやがることないじゃないですか！

えっ……!?

ボクがやさしくしてあげますよ！

よく見ればイケメンだわ……

ねっ!?

あっ……

あっ 待っていやん……

ほら もう濡れてるじゃないですか！

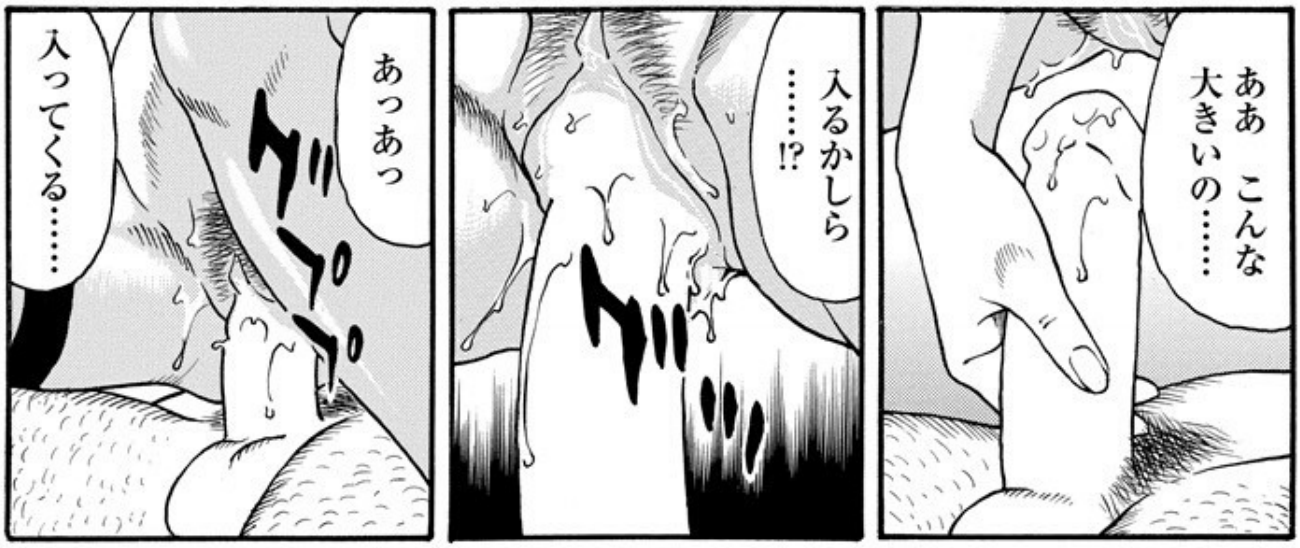
クチュッ

ボクのもさわって！

あっ すごい……

あれれっ!?
積極的ですね！

だ…だって
キビダンゴ
食べた途端
なんだか
エッチな
気分に……



き…気持ちいいっ！こんなの味わったことないわ～～～～っ!!

おお～～～～っ食いついて離れない！もってかれちまう!!

ズッ

しゃぶりつくされちゃうよ〜〜〜っ！

だってすごくいいんですもの！

ズッポ

ズッポ

ああっもっと

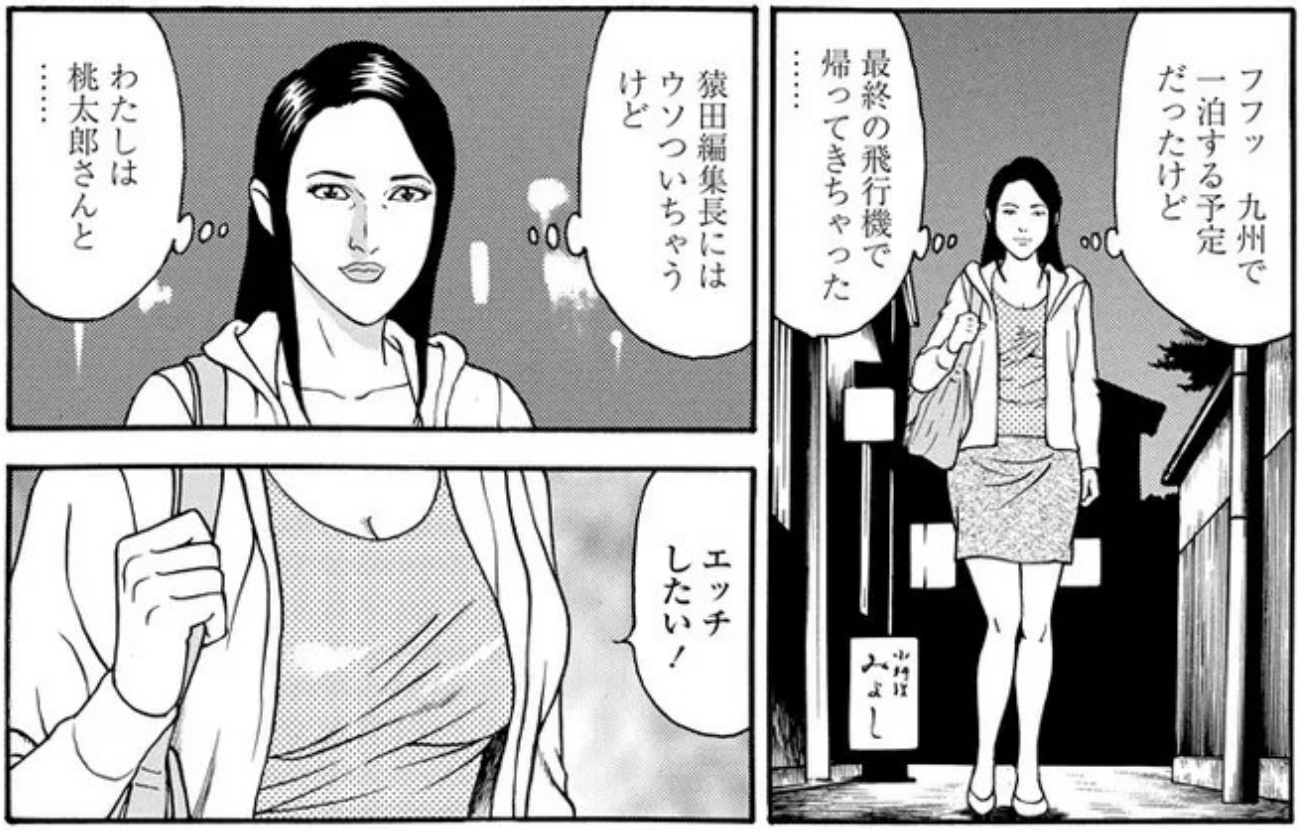
ズプ

ズプ

もっと……

ちょうだい〜〜〜っ！

ダ…ダメッいく――っ!!


フフッ　九州で一泊する予定だったけど
最終の飛行機で帰ってきちゃった……
みよし

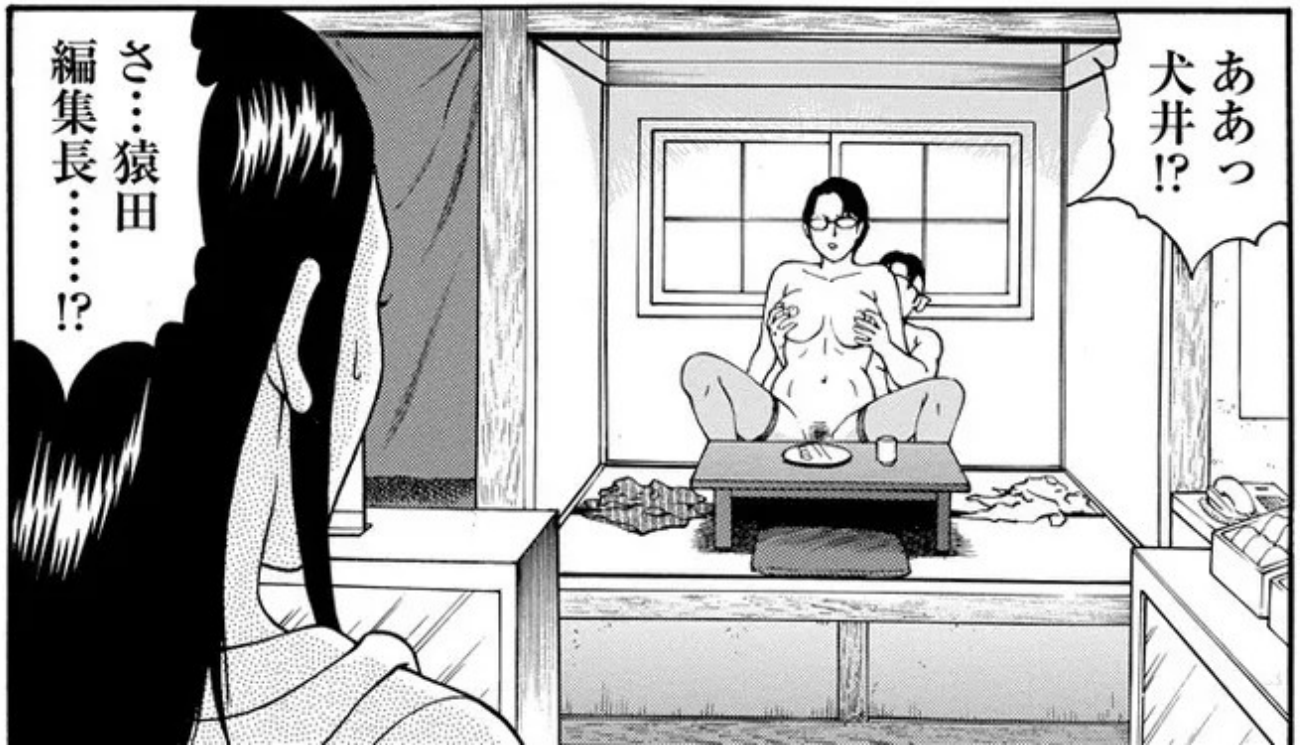
猿田編集長にはウソついちゃうけど
わたしは桃太郎さんと……

エッチしたい！

準備中

ただいま！
ガラ

……!!


ああっ犬井!?
さ…猿田編集長……!?

おしまい

第十七夜
悶々太郎・後編

い…犬井!?
九州のはずじゃ……

猿田編集長が
どうして桃さんと
……!?

おやおや
二人は知りあい!?

というか
上司と部下!?

あなたが最近
ここに入りびたってる
ってウワサを聞いて

上司として
気になって
来てみたのよ!

そんなこと
あたしの桃さんと
エッチしながら
言わないで
ください……

そうよね

ミイラとりがミイラに
なっちゃったわ!

かしわ餅
きびだんご

まあまあ！
ヌポッ
あっいやん……
キミもキビダンゴ食べて一緒に楽しもうよぜ！
も…桃さん……
そのために早く帰ってきたんだろ!?
そ…そうよ……
モグッ
キビダンゴのあとは……
桃さんのキビ男根も……
ああいいけど……
二人で仲よくな！
犬井が夢中になるのわかるわ……
でしょ!?ああんおいしい……

おおっ
夢にまで見た
ダブルフェラ
……

たまらん！

ヤバイよォ
……

ピチャ

ペチャ

超気持ちいいっ！

さあ　二人とも
尻をこっちに
向けるんだ！

ああ
桃さん
早くう……

わかったよ ほ〜〜〜れ！
ずプッ
わ…わたしにもォ……
今 入れてやるよ！
ズパッ
あっあっ これよ！
ああ〜〜〜っ 入ってくる！
ウヒヒッ こうなったら 媚薬漬けにして毎日 やってやる！
ああん！ ダ…ダメえっ いっちゃう〜〜〜っ!!

それから
数日後――

桃源堂

桃源堂
和菓子

キビダンゴ
五本おくれ！

はい　ありがと
オバアちゃん

これで
完売です！

そりゃ
よかった
また来るよ！

まいどあり！

あいかわらず
客はバアさん
ばっかだな……

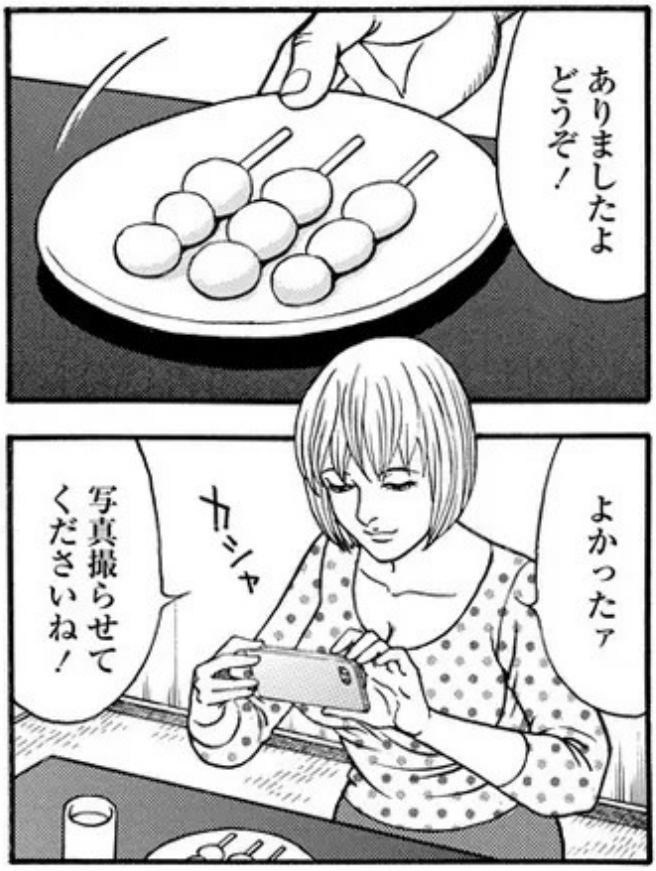
ああ　やっと
見つけたわ

満腹マガジンに
載ってたお店
ここね！

甘味グルメとして
桃源堂の名物
キビダンゴは
一度　食べて
おかないと！

ガラッ
すいません まだやって ますか!?
いらっしゃい ませ!
おっ いい女!
大丈夫ですよ ご注文は!?
じゃあ キビダンゴ ください!
すみません キビダンゴは 売りきれまして ……
え〜〜〜っ 残念だわ
この本を見て キビダンゴを 食べにきたのに……
満腹マガジン
満腹マガジンって 犬井の編集した本 だよな
よし 次は この女だ……
お待ちください まだなん本か 残ってたはず ですから!
ニコッ

残ったダンゴは
この媚薬入り
だけ……


ありましたよ
どうぞ！
よかったァ
カシャ
写真撮らせて
くださいね！

あたし雑山里子と
いいます
甘味グルメのブログ
書いててけっこう
人気あるんですよ
〜〜〜っ！
ほほう！

ではごゆっくり
どうぞ！

いただき
ま〜〜〜す！

……
……!?

なんだろ　この味
キビの味なの
かしら……!?

ウヒヒッ もう少したてば 向こうから かってに……
ヘヘッ 立ってきた ……!!
ムクムク
もう 桃さんたら 閉店だからって なに一人で大きく してるのよ……
えっ!? いや……
わたしお腹 空いちゃった ……
ちょ… ちょっと 待って……
この味が なにかご主人に 聞いてみよう!
あの……
誰もいないわ!?

!!
もしかして
これかしら!?
ああ 早く
おダンゴを
……
!!
ああっ
おいしい……
こっちも
最高よォ……
!

こ…これって どういう……

!!
ちょっと なに 覗いてるの あんた!?

あ…あたしは グルメ情報誌を 見てここに……
おダンゴの味 なにが 入ってるのか 知りたくて……

あっ それ……
『満腹マガジン』は わたしたちが 作った本なのよ……

この女 ダンゴの秘密に 気づいてるな ならば……

そうね 一緒に楽しみ ましょ……
あ…あたしは そんな……

へえ 奇遇ですね
じゃあキミたち 仲間に入れて あげないとね!

コアな読者なら
おすすめキビダンゴ
たくさん食べないと
……

い…いや
あぐっ
……

魅惑の味よ
……

もぐっ……

んぐんぐ

ごくっ

ほら　だんだん
エッチな気分に
なってきた
でしょ……!?

ま…待って
ください
そんな……

フフフッ
あなたはもう
わたしたちの
仲間よ……

ピチャ
ピチャ
あっ……
ああん
……
ああん
い…いやァ
……
どう!?
気持ちよくなって
きたでしょ
今度はボクの
キビ男根を食べ
させてあげるよ！
ウ…ウソッ
大きい……
さァ
キジさん
好きなだけ
食べなよ！

な…なんだか
おいしそうに
見えてきちゃっ
たわ……

ああんっ
絶妙な
塩味……

ギュッ
ポッ

ねえ　桃さん
この子すごいことに
なっちゃってるわよ
……

むぐぐっ
ああ〜〜〜っ
……

グチュ
グチュ

フフッ　おまえ
俺たちの仲間に
なりたいか!?

あはァ……

あたしも
おともに
させて……

いいだろう 毎日 キビ男根 食わせてやる

ズプッ

俺に ついてこい！

ああっ 熱いっ！

アソコが しびれてる みたい！

ズプ ズプ プ

どうだっ 参ったか！

ズポッ ズポッ

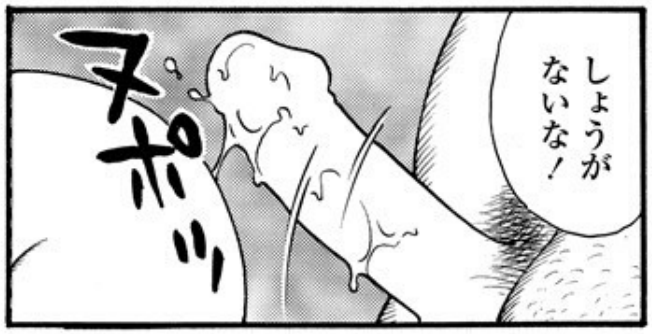
もう降参 ですっ！

おかしく なるう!!

ねえ 桃さん わたしたちも 忘れないで……

そうよ こっちにも お願い……

わかった
わかった！


しょうが
ないな！
ヌポッ

あっ
いやん……

よし
三人とも尻を
縦に一列に！

ああっ
じらさない
でえ……

ダンゴみたいに
串刺しに
してやる！
ギッ!!

おらっ！
グッポ
ああっ
も…桃太郎
さま〜〜〜っ！
みんなで
主人を満足
させろ！
ああっ
すごい！
ズッポ
ズッポ
ズッポ
もっと
スケベに尻を
振るんだよ！
あんっ！
ああん!!

ああんっ　桃太郎さま
ついていきます――っ!!
ワハハハッ
おまえらみんな
俺さまの奴隷だ
〜〜〜っ！

ご主人に味のことを詳しく聞こうと厨房に来ましたが……こんな物を発見！
どうやらこれが隠し味みたいなんですが誰か知りませんか!?
(2015/04/28)

@KIJIKO

プロフィール

甘味大好き！グルメレポートしちゃいま～す

満腹マガジンに出てた「桃源堂」さん！話題のお店なので、楽しみで～す(^^)
(2015/04/28)

これがオススメされてたキビダンゴ♥
う～ん、でも少し変わった味がする!?
(2015/04/28)

(2015/04/28)

コメント

これって雑誌広告とかに載ってる惚れ薬じゃないの!?
そんな物が混ざってるキビダンゴ出してたら大問題じゃん！
(2015/04/29)

コメント

(2015/04/30)

コメント

キジ子さんあれから三日も更新ストップしてるけど大丈夫かなあ……
もしかしてヤバいことに巻きこまれてる？
これ事件じゃない!?
(2015/05/01)

コメント

桃太郎は薬物を使って女性を監禁した行為で刑務所送りとなりました……

雑居房――
桃太郎と申します……

おい　新入り俺が房長の鬼ヶ島だ！
なにやった!?

は…はいちょっと女好きがたたりまして……

女か
俺は男が大好きでな！

えっ!?

アイサツがわりにおめえの菊門貸せ俺の金棒味わわせてやる！
ドーン
ひ…ひええっそれだけは許して～～っ！
こうして桃太郎は鬼に退治されましたとさ……

おしまい

第十八夜
あ～んりババ

むか〜〜〜し
むかし

でもない
最近の話……

あるところに有場という
うだつのあがらない
一人の男がいました……

はあ〜〜〜っ
……

ドン!

えっ!?

俺の女に
なれ!

これって
壁ドン……!?

あっ……

んんっ……

あん
ダメ……
クチュッ

んなこと言って
もう濡れてん
じゃん！
知らない……

なあ　俺の
しゃぶって
くれよ！
ああん
こんなとこで
……!?

おおっ
うまいじゃん！
ペチャ

……
……!?

おらっ どうだ！

ウソ……!?

ああん すごい！

ズプズプ

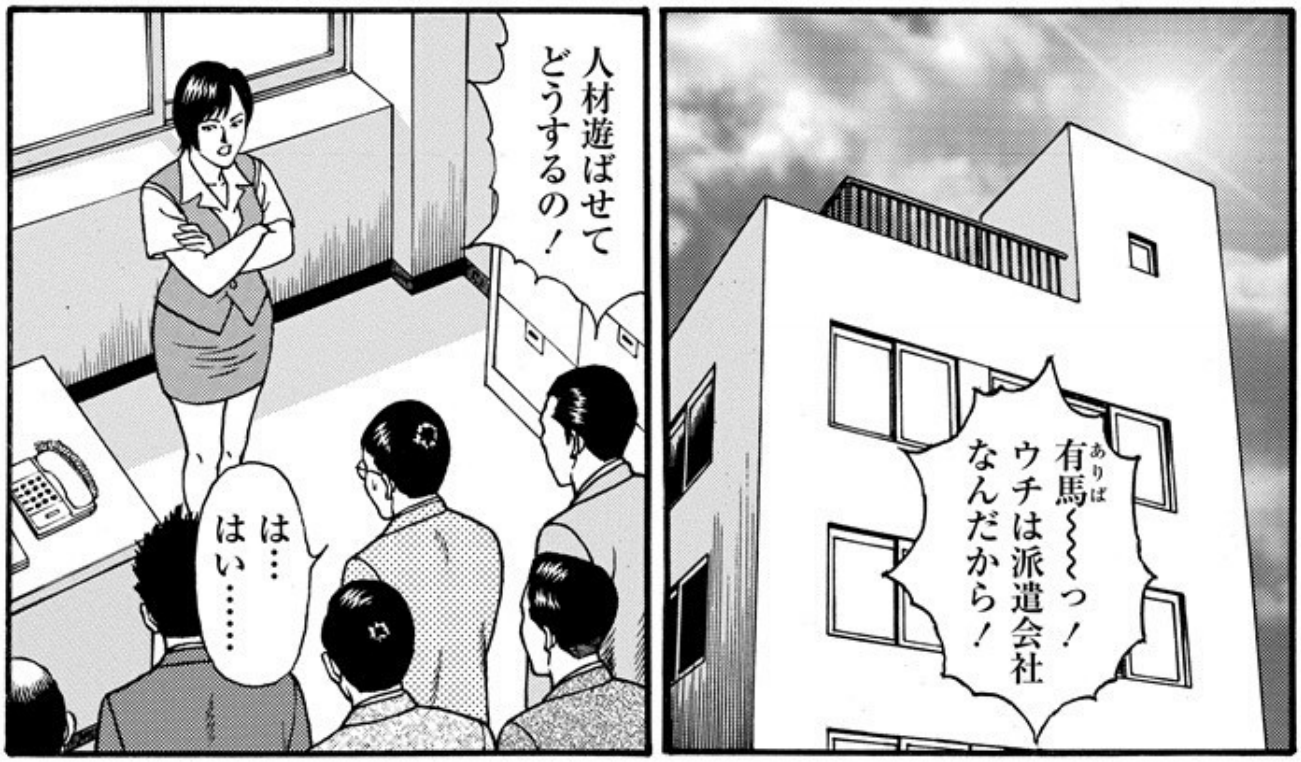
はあっ 気持ちいいっ！

アプ アプ

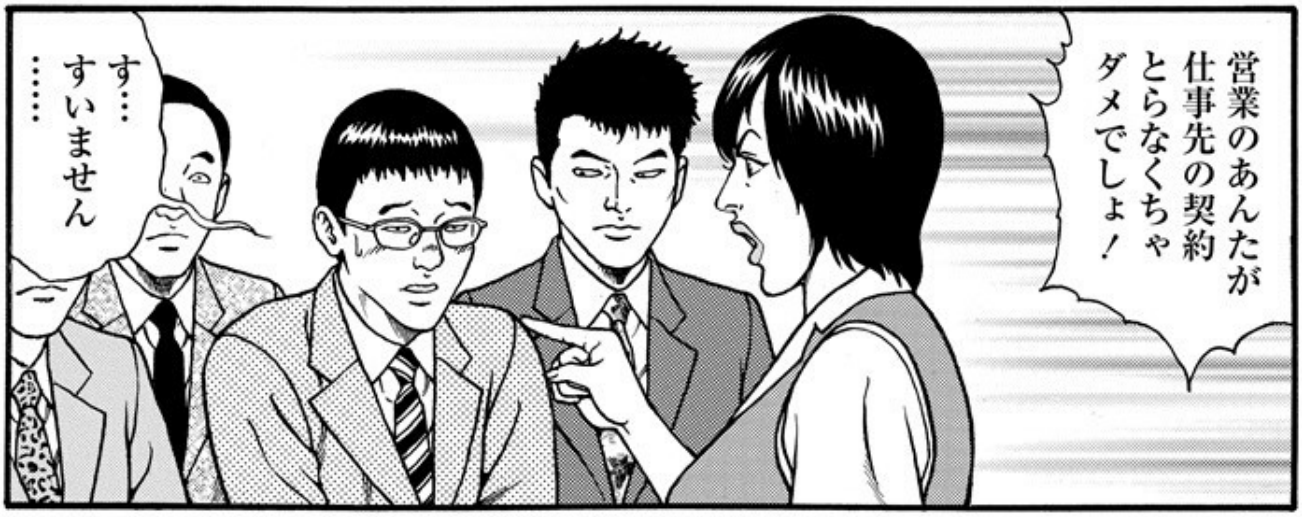
あれはおとといい 入ったばかりの 女子社員

菅沼のヤツ……

うらやましい……


有馬(ありば)〜〜〜っ！ ウチは派遣会社なんだから！

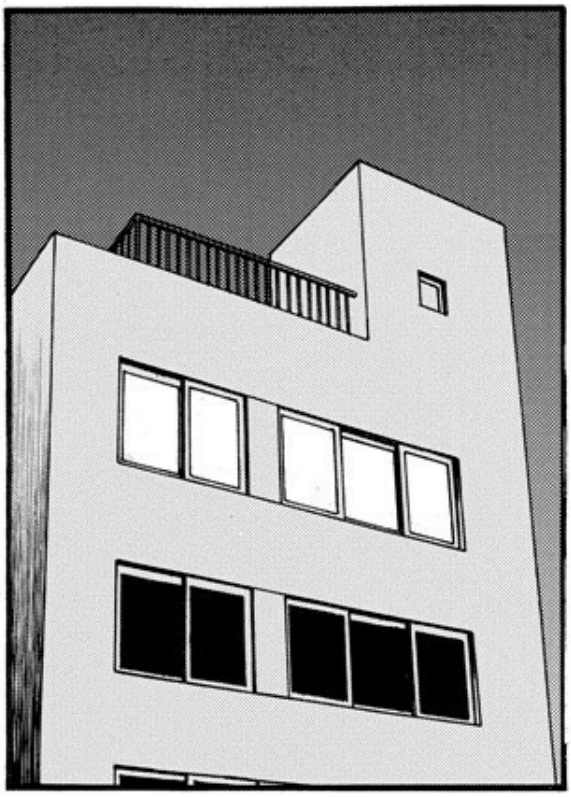
人材遊ばせてどうするの！
は… はい……

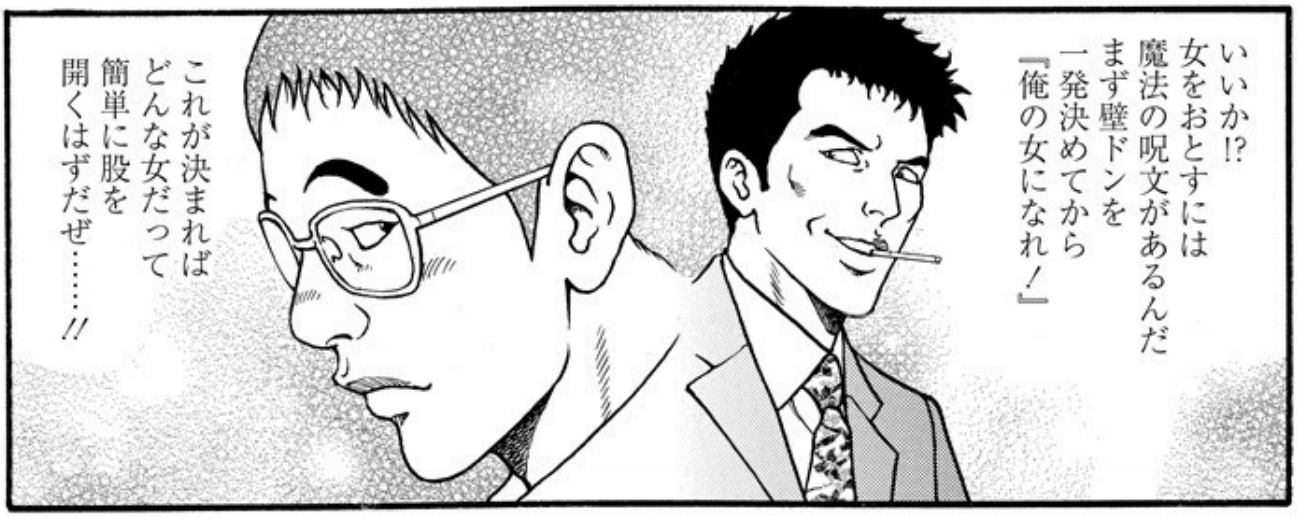

営業のあんたが仕事先の契約とらなくちゃダメでしょ！
す… すいません……

はァ……

元気出せよ有馬！
ポン

ヨッ！
菅沼……
おまえ見てるといたたまれなくなるよ！
どうせ俺はおまえみたいに要領よくないよ……
でもあの女そうとうなサディストだな！
あれっおまえまさかあの女に気があるの!?
い…いやそんなことは……
橋本課長はそんな人じゃない！
好きなんだ!?
じゃあ俺が女のおとしかたを教えてやろうか！
えっ……!?




いいか!?
女をおとすには
魔法の呪文があるんだ
まず壁ドンを
一発決めてから
『俺の女になれ!』
これが決まれば
どんな女だって
簡単に股を
開くはずだぜ……!!

有馬
まだ終わら
ないの!?
はい　まだ
ちょっと……

今日は
もうやめに
して
軽く飲みに
いかない!?

えっ
……!?

わたしはな〜〜っ
おまえ見てると
いらつくんだ……

男ならもっと
男らしくだなァ
……

は…はい！

そうとう
酔ってるな
こりゃ……

でもこれって
いい雰囲気かも
……

ああ　ちょっと
飲みすぎたかな
……!?

大丈夫ですか!?
課長！

ああ
やわらかい
……

よし　今が
チャンスだ
……!!

は…橋本課長！
ドー！
なっなに!?
俺の女になれ！
はっ!?
ふざけんなバカッ！
バチッ
ぶっ！
冗談は顔だけにして
誰があんたなんかと！
魔法の呪文じゃなかったのかよ〜〜〜っ……
トボ
トボ
いいじゃん！
いやです！
……!?

俺たちはさァ美人で巨乳のお姉さんと一緒に飲みたいんだよ！

やめてはなして誰か……

そんなにいやがるなって！

か…課長……!!

やめろーっ！その人に手を出すなーっ！

ああん!?

るせえ！

ガッ

んごっ!?

ドリャーッ

有馬ーっ！

ちぇっ シラけたな！
大丈夫!?
うう……
行こうぜ！

俺 課長に かっこいいとこ 見せようと 思ったんです けど
かっこ悪い ですよね……

そんなこと ないわ……

有馬 わたし あなたを 見直したわァ
ぎゅっ！
男らしくて 胸がドキッと しちゃった……

胸……!?
ああ　課長の胸
やわらかいっす
……

男なのねえ
さわりたい
……!?

そりゃ　もちろん
ずっと憧れて
ましたから……

ふわっ

フフッ
いいわ　少し
だけよ……

ああ
気持ちいい
なァ！

あっ　こら
ダメッ……

お…俺
初めてなんです
こんなことするの！

ペロ
ペロ

あっ……

ペロ

ああん……

乳首
硬くなって
ますよ!?

ぷるん

あはん……

今度はこっちを……

あっ 有馬 そこはダメ……

ダ…ダメだったら……!!

ヌルッ

これ以上したら収拾がつかないでしょ……

そんな殺生な

俺の見てください！

チ〜〜〜

もうこんなです！

ドーン

えっ……!?

す…

ピクピク

すごい……

これって本物なの……!?

もちろん俺自身です！

顔とこれは一致しないものなのね……

こんなの見せられたら……

舐めてもらってもいいですか!?

あっ……

おおっか…課長

これがフェラチオなんですね！

ああんなんて大きさ……

男らしくてとっても立派だわァ……

おおっ
フェラが
こんなに
気持ちいい
なんて！
ギュッ
ギュッ

か…課長
とろけそう
です……
ペロ
ペロ

ああ
こんなこと
してたら
わたしも
濡れて
きちゃう……

ううっ
やばい
このままじゃ
出ちゃう！
ペチャ
ペチャ

いいのよ
出して……
ダメです
出すのは
まだ……
ギッポ
ギッポ

やっぱり俺は
課長と最後まで
いきたいです！
あん　ダメよ
強情ね……

なら俺に課長のを舐めさせてくださいよ！
やめて恥ずかしい……

あっ……

あん……
フサ
課長の陰毛やわらかいですね！

ああいやァ……
さァ　股を開いてオマ○コ見せてください！

ピチャ
ピチャ
股の力がゆるんで開いてきてるな……

ピチャ
ピチャ
そらもっと開け……

はァんダメえ……

あっ……

ピチャ

ピチャ

おおっ
ヒダヒダが
舌にからみ
ついてくる！

ついでに指も
入れちゃったり
して！

ヌチュッ

あっ
いやん……

少しずつ
アソコがゆるんで
きましたよ！

ダ…
ダメよ……

ああ
ああ
っ
……

どうです!?
課長
気持ちいいですか!?

ピク
ピク

ガクガク

あっ　ああっ
そこ弱いのォ
そんなにされたら
股に力が……

さァ　開け
オマン！

ああ〜〜〜っ
有馬くん
お願いよォ

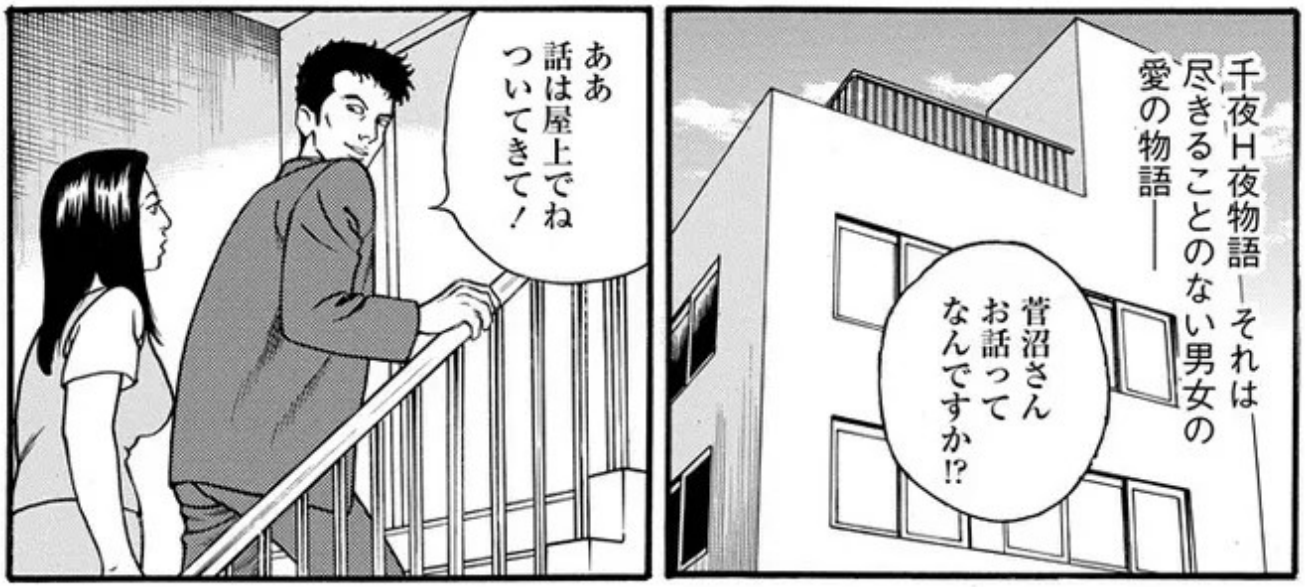
あなたの
オチンポ
入れて〜〜〜っ
……

パンパン

おお〜〜〜〜っ
っ…ついに手に入れた！
課長のオマ○コ!!

ああ〜〜〜〜っ
気持ちいいわァ
中身が全部
持ってかれちゃう!!

ズプ
ズプ



おらっ開け開け!もっと股を開くんだよ!!

ああん!わかりました有馬くうんステキよォ!!

マジ……!?

次はあなたが物語の主人公になっているかもしれません……めでたしめでたし♥

おしまい

著者――景山ロウ
©2019 Rou Kageyama
発行――劇画王

本作品の一部、または全ての無断転載、データの複製、改変、上演、放送等は法律で禁止されています。